

酢酸ブチル(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
北海道	札幌市北区	国設札幌局	一般環境	4	0.22	(0.12)	~ 0.37
北海道	苫小牧市	双葉局	一般環境	4	0.15	(0.10)	~ 0.21
岩手県	盛岡市	津志田測定局	一般環境	4	0.34	0.26	~ 0.44
宮城県	遠田郡涌谷町	国設寛岳局	一般環境	4	0.12	(0.10)	~ 0.15
秋田県	秋田市	山王大気測定局	一般環境	4	0.20	0.12	~ 0.24
茨城県	那珂市	那珂測定局	一般環境	4	0.19	(< 0.11)	~ 0.25
栃木県	足利市	足利市役所	一般環境	4	0.56	0.30	~ 0.79
埼玉県	越谷市	大袋地区センター	一般環境	4	1.3	0.51	~ 2.0
東京都	荒川区	荒川区南千住測定局	一般環境	4	1.2	(0.30)	~ 3.0
神奈川県	川崎市川崎区	国設川崎局	一般環境	4	0.82	0.34	~ 1.4
新潟県	新潟市東区	大山局	一般環境	4	0.18	(< 0.14)	~ (0.25)
新潟県	新潟市江南区	亀田局	一般環境	4	(0.11)	(0.11)	~ (0.15)
石川県	白山市	松任測定局	一般環境	4	0.38	(0.10)	~ 0.61
長野県	佐久市	佐久合同庁舎局	一般環境	4	(0.12)	(< 0.10)	~ (0.24)
岐阜県	岐阜市	岐阜市北部測定局	一般環境	4	0.57	(< 0.14)	~ 0.84
静岡県	湖西市	湖西市役所局	一般環境	4	0.96	(< 0.14)	~ 1.9
愛知県	名古屋市中種区	国設名古屋局	一般環境	4	1.4	(0.31)	~ 2.6
滋賀県	大津市	南小松測定所	一般環境	4	0.34	(0.10)	~ 0.79
京都府	福知山市	福知山測定局	一般環境	4	0.18	(< 0.06)	~ (0.31)
大阪府	大阪市東成区	国設大阪局	一般環境	12	1.2	0.32	~ 3.7
大阪府	岸和田市	岸和田中央公園	一般環境	12	0.68	0.21	~ 1.3
奈良県	北葛城郡王寺町	王寺局	一般環境	4	0.72	0.45	~ 0.97
和歌山県	和歌山市	市役所高松連絡所	一般環境	4	0.67	(0.20)	~ 1.5
鳥取県	倉吉市	倉吉保健所局	一般環境	4	0.23	0.059	~ 0.43
鳥根県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	一般環境	4	0.074	(< 0.016)	~ 0.12
広島県	広島市西区	三篠小学校測定局	一般環境	4	0.69	0.47	~ 0.87
山口県	下関市	下関市長府東局	一般環境	4	0.24	0.13	~ 0.34
徳島県	板野郡藍住町	藍住局	一般環境	4	0.64	0.48	~ 0.84
高知県	南国市	南国大篠測定局	一般環境	4	1.2	0.68	~ 1.6
長崎県	佐世保市	早岐一般大気環境測定局	一般環境	4	1.2	0.57	~ 2.0
長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	一般環境	4	2.0	0.89	~ 4.2
大分県	竹田市	竹田市久住総合支所	一般環境	4	1.4	0.66	~ 2.6
鹿児島県	鹿児島市	環境保健センター測定局	一般環境	4	3.7	0.47	~ 6.2
沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸岬酸性雨測定所	一般環境	4	4.0	1.2	~ 8.4

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

酢酸ブチル(発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
青森県	八戸市	根岸小学校局	発生源周辺	4	0.30	0.18	0.39
福島県	いわき市	小名浜玉川町内	発生源周辺	4	0.73	0.25	1.3
千葉県	富津市	富津下飯野局	発生源周辺	4	0.45	(0.16)	0.58
神奈川県	横浜市鶴見区	鶴見区生妻小学校測定局	発生源周辺	4	0.76	(0.23)	1.4
山梨県	甲斐市	山梨県立農林高等学校	発生源周辺	4	0.87	(0.16)	1.4
三重県	四日市市	三浜小学校測定局	発生源周辺	4	0.82	0.47	1.2
兵庫県	神戸市兵庫区	兵庫南部大気測定局	発生源周辺	4	0.57	(0.43)	0.67
島根県	安来市	安来中央交流センター	発生源周辺	4	0.13	(< 0.016)	0.18
愛媛県	伊予郡松前町	松前一般環境大気測定局	発生源周辺	4	0.27	0.093	0.46
福岡県	北九州市八幡西区	黒崎観測局	発生源周辺	4	2.6	1.2	4.0
福岡県	大牟田市	八本測定局	発生源周辺	4	1.7	(< 0.13)	3.5

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

酢酸ブチル(沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
宮城県	仙台市市区	長命測定局	沿道	4	12	(0.10)	~ 42
群馬県	館林市	館林自排局	沿道	4	1.7	0.54	~ 3.1
東京都	千代田区	日比谷交差点測定局	沿道	4	0.88	(0.38)	~ 1.9
東京都	目黒区	環七通り柿の木坂自動車排ガス測定局	沿道	4	0.85	0.36	~ 1.8
富山県	富山市	自動車排ガス測定局富山豊田局	沿道	4	0.37	(0.14)	~ 0.64
愛知県	海部郡飛島村	飛島自動車排ガス測定局	沿道	4	1.2	(0.31)	~ 2.0
岡山県	倉敷市	大高測定局	沿道	4	0.56	0.35	~ 0.72
香川県	坂出市	県営水道宇多津ポンプ場	沿道	4	0.60	0.39	~ 0.96
佐賀県	鳥栖市	曾根崎局	沿道	4	1.9	(0.38)	~ 3.3

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

1.1-シクロロエタン(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
東京都	中央区	中央区晴海局	一般環境	12	(0.010)	(< 0.020)	~ (< 0.020)
東京都	新宿区	国設東京新宿局	一般環境	12	(0.010)	(< 0.020)	~ (< 0.020)
東京都	大田区	大田区東糀谷局	一般環境	12	(0.010)	(< 0.020)	~ (< 0.020)
東京都	世田谷区	世田谷区世田谷局	一般環境	12	(0.010)	(< 0.020)	~ (< 0.020)
東京都	板橋区	板橋区本町局	一般環境	12	(0.010)	(< 0.020)	~ (< 0.020)
東京都	練馬区	練馬区石神井町局	一般環境	12	(0.010)	(< 0.020)	~ (< 0.020)
東京都	足立区	足立区西新井局	一般環境	12	(0.010)	(< 0.020)	~ (< 0.020)
東京都	江戸川区	江戸川区春江町局	一般環境	12	(0.010)	(< 0.020)	~ (< 0.020)
東京都	八王子市	大楽寺町局	一般環境	12	(0.0075)	(< 0.015)	~ (< 0.015)
東京都	八王子市	片倉町局	一般環境	12	(0.0075)	(< 0.015)	~ (< 0.015)
東京都	小金井市	小金井市本町局	一般環境	12	(0.015)	(< 0.020)	~ (< 0.08)
東京都	東大和市	東大和市奈良橋局	一般環境	12	(0.010)	(< 0.020)	~ (< 0.020)
東京都	西多摩郡檜原村	西多摩郡檜原局	一般環境	12	(0.010)	(< 0.020)	~ (< 0.020)

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

1.1-ジクロロエタン(沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
東京都	江東区	京葉道路亀戸局	沿道	12	(0.010)	(< 0.020)	~ (< 0.020)
東京都	世田谷区	環八通り八幡山局	沿道	12	(0.010)	(< 0.020)	~ (< 0.020)

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

1.1.1-トリクロロエタン(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
千葉県	銚子市	銚子唐子局	一般環境	12	(0.025)	(< 0.038)	~ (0.063)
千葉県	館山市	館山亀ヶ原局	一般環境	12	(0.023)	(< 0.034)	~ (0.042)
千葉県	成田市	成田加良部局	一般環境	12	(0.023)	(< 0.039)	~ (< 0.046)
千葉県	鴨川市	清澄無線局	一般環境	12	(0.021)	(< 0.036)	~ (< 0.041)
千葉県	君津市	君津久保局	一般環境	12	(0.024)	(< 0.037)	~ (0.052)
奈良県	天理市	天理局	一般環境	12	0.056	(< 0.008)	~ 0.17
徳島県	鳴門市	鳴門局	一般環境	12	0.070	(0.024)	~ 0.21

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

1.1.1-トリクロロエタン(発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
千葉県	市原市	市原岩崎西局	発生源周辺	12	0.21	(< 0.037)	~ 2.1
千葉県	袖ヶ浦市	袖ヶ浦長浦局	発生源周辺	12	(0.027)	(< 0.040)	~ (0.051)
徳島県	阿南市	大湯局	発生源周辺	12	0.070	(0.024)	~ 0.20
徳島県	板野郡北島町	北島局	発生源周辺	12	0.074	(0.024)	~ 0.22

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

1.1.1-トリクロロエタン(沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
徳島県	徳島市	自排徳島局	沿道	12	0.072	(0.023)	~ 0.21

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

1-ブタノール(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)		
						最小値	～	最大値
北海道	札幌市北区	国設札幌局	一般環境	4	1.1	0.27	～	2.3
北海道	苫小牧市	双葉局	一般環境	4	0.66	0.42	～	0.87
岩手県	盛岡市	津志田測定局	一般環境	4	0.58	0.36	～	0.84
宮城県	遠田郡涌谷町	国設寛岳局	一般環境	4	0.93	0.42	～	1.6
秋田県	秋田市	山王大気測定局	一般環境	4	0.62	0.25	～	1.2
茨城県	那珂市	那珂測定局	一般環境	4	0.12	(0.09)	～ (0.19)	
栃木県	足利市	足利市役所	一般環境	4	0.24	0.16	～ (0.34)	
埼玉県	越谷市	大袋地区センター	一般環境	4	0.38	0.23	～	0.67
東京都	荒川区	荒川区南千住測定局	一般環境	4	0.50	0.34	～	0.83
神奈川県	川崎市川崎区	国設川崎局	一般環境	4	0.40	0.32	～	0.50
新潟県	新潟市東区	大山局	一般環境	4	(0.11)	(0.07)	～	0.17
新潟県	新潟市江南区	亀田局	一般環境	4	0.13	0.11	～	0.21
石川県	白山市	松任測定局	一般環境	4	0.26	0.10	～	0.53
長野県	佐久市	佐久合同庁舎局	一般環境	4	0.12	(0.08)	～ (0.15)	
岐阜県	岐阜市	岐阜市北部測定局	一般環境	4	0.17	(0.084)	～ (0.22)	
静岡県	湖西市	湖西市役所局	一般環境	4	0.33	(0.19)	～	0.45
愛知県	名古屋市千種区	国設名古屋局	一般環境	4	0.33	0.19	～	0.56
滋賀県	大津市	南小松測定所	一般環境	4	0.19	0.093	～	0.35
京都府	福知山市	福知山測定局	一般環境	4	0.13	(0.043)	～	0.20
大阪府	大阪市東成区	国設大阪局	一般環境	12	1.4	0.53	～	4.3
大阪府	岸和田市	岸和田中央公園	一般環境	12	1.1	0.53	～	2.3
奈良県	北葛城郡王寺町	王寺局	一般環境	4	0.34	0.23	～	0.46
和歌山県	和歌山市	市役所高松連絡所	一般環境	4	1.2	0.16	～	3.4
鳥取県	倉吉市	倉吉保健所局	一般環境	4	0.11	0.078	～	0.16
島根県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	一般環境	4	0.097	0.067	～	0.14
広島県	広島市西区	三篠小学校測定局	一般環境	4	0.17	0.13	～	0.22
山口県	下関市	下関市長府東局	一般環境	4	0.18	0.12	～	0.24
徳島県	板野郡藍住町	藍住局	一般環境	4	0.15	0.11	～	0.21
高知県	南国市	南国大篠測定局	一般環境	4	0.15	0.087	～	0.21
長崎県	佐世保市	早岐一般大気環境測定局	一般環境	4	4.9	1.4	～	9.9
長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	一般環境	4	6.6	0.52	～	20
大分県	竹田市	竹田市久住総合支所	一般環境	4	3.3	0.46	～	6.0
鹿児島県	鹿児島市	環境保健センター測定局	一般環境	4	1.2	(< 0.05)	～	4.5
沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸岬酸性雨測定所	一般環境	4	8.4	2.0	～	16

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

1-ブタノール(発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)		
						最小値	～	最大値
青森県	八戸市	根岸小学校局	発生源周辺	4	0.52	0.42	～	0.65
福島県	いわき市	小名浜玉川町内	発生源周辺	4	0.68	0.30	～	1.5
千葉県	富津市	富津下飯野局	発生源周辺	4	0.20	(0.16)	～	0.22
神奈川県	横浜市鶴見区	鶴見区生妻小学校測定局	発生源周辺	4	0.35	0.24	～	0.42
山梨県	甲斐市	山梨県立農林高等学校	発生源周辺	4	0.23	0.17	～	0.32
三重県	四日市市	三浜小学校測定局	発生源周辺	4	0.35	0.17	～	0.60
兵庫県	神戸市兵庫区	兵庫南部大気測定局	発生源周辺	4	0.24	0.11	～	0.38
島根県	安来市	安来中央交流センター	発生源周辺	4	0.17	0.091	～	0.22
愛媛県	伊予郡松前町	松前一般環境大気測定局	発生源周辺	4	0.15	0.13	～	0.18
福岡県	北九州市八幡西区	黒崎観測局	発生源周辺	4	7.1	1.8	～	17
福岡県	大牟田市	八本測定局	発生源周辺	4	7.2	(< 0.07)	～	20

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

1-ブタノール(沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
宮城県	仙台市泉区	長命測定局	沿道	4	1.4	0.74	~ 1.9
群馬県	館林市	館林自排局	沿道	4	0.66	0.32	~ 0.95
東京都	千代田区	日比谷交差点測定局	沿道	4	0.37	(0.31)	~ 0.52
東京都	目黒区	環七通り柿の木坂自動車排ガス測定局	沿道	4	0.35	0.25	~ 0.53
富山県	富山市	自動車排ガス測定局富山豊田局	沿道	4	0.32	0.14	~ 0.71
愛知県	海部郡飛島村	飛島自動車排ガス測定局	沿道	4	0.23	0.15	~ 0.33
岡山県	倉敷市	大高測定局	沿道	4	0.25	0.14	~ 0.40
香川県	坂出市	県営水道宇多津ポンプ場	沿道	4	0.16	(0.043)	~ 0.25
佐賀県	鳥栖市	曾根崎局	沿道	4	2.1	1.6	~ 3.3

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

メチルイソブチルケトン(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
北海道	札幌市北区	国設札幌局	一般環境	4	0.076	(< 0.03)	~ 0.15
北海道	苫小牧市	双葉局	一般環境	4	0.046	(< 0.03)	~ (0.06)
岩手県	盛岡市	津志田測定局	一般環境	4	0.086	(0.06)	~ 0.11
宮城県	遠田郡涌谷町	国設寛岳局	一般環境	4	0.061	(< 0.03)	~ 0.14
秋田県	秋田市	山王大気測定局	一般環境	4	0.080	(0.04)	~ 0.16
茨城県	那珂市	那珂測定局	一般環境	4	(0.12)	(0.12)	~ (0.18)
栃木県	足利市	足利市役所	一般環境	4	0.29	(0.10)	~ 0.51
埼玉県	越谷市	大袋地区センター	一般環境	4	0.70	(0.29)	~ 1.8
東京都	荒川区	荒川区南千住測定局	一般環境	4	0.56	(0.17)	~ 1.3
神奈川県	川崎市川崎区	国設川崎局	一般環境	4	0.42	(0.27)	~ 0.60
新潟県	新潟市東区	大山局	一般環境	4	(0.12)	(< 0.10)	~ 0.29
新潟県	新潟市江南区	亀田局	一般環境	4	(0.054)	(< 0.06)	~ (< 0.14)
石川県	白山市	松任測定局	一般環境	4	0.15	(< 0.06)	~ (0.26)
長野県	佐久市	佐久合同庁舎局	一般環境	4	(0.091)	(0.06)	~ (0.19)
岐阜県	岐阜市	岐阜市北部測定局	一般環境	4	0.15	(0.11)	~ (0.28)
静岡県	湖西市	湖西市役所局	一般環境	4	0.28	(< 0.13)	~ 0.50
愛知県	名古屋市中種区	国設名古屋局	一般環境	4	0.56	(0.14)	~ 0.77
滋賀県	大津市	南小松測定所	一般環境	4	(0.12)	(< 0.06)	~ (0.30)
京都府	福知山市	福知山測定局	一般環境	4	(0.11)	(< 0.03)	~ (0.27)
大阪府	大阪市東成区	国設大阪局	一般環境	12	0.48	(< 0.012)	~ 1.1
大阪府	岸和田市	岸和田中央公園	一般環境	12	0.28	0.090	~ 0.55
奈良県	北葛城郡王寺町	王寺局	一般環境	4	0.40	0.34	~ 0.46
和歌山県	和歌山市	市役所高松連絡所	一般環境	4	0.44	(0.18)	~ 1.1
鳥取県	倉吉市	倉吉保健所局	一般環境	4	0.098	(0.031)	~ 0.25
島根県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	一般環境	4	(0.018)	(< 0.012)	~ (0.043)
広島県	広島市西区	三篠小学校測定局	一般環境	4	0.28	0.26	~ 0.31
山口県	下関市	下関市長府東局	一般環境	4	0.12	0.081	~ 0.16
徳島県	板野郡藍住町	藍住局	一般環境	4	0.31	(0.082)	~ 0.69
高知県	南国市	南国大篠測定局	一般環境	4	0.16	0.080	~ 0.20
長崎県	佐世保市	早岐一般大気環境測定局	一般環境	4	0.36	(< 0.13)	~ 0.81
長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	一般環境	4	0.46	(< 0.12)	~ 1.2
大分県	竹田市	竹田市久住総合支所	一般環境	4	(0.098)	(< 0.11)	~ (< 0.17)
鹿児島県	鹿児島市	環境保健センター測定局	一般環境	4	0.44	(< 0.08)	~ 1.1
沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸岬酸性雨測定所	一般環境	4	0.91	(< 0.15)	~ 1.7

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

メチルイソブチルケトン(発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
青森県	八戸市	根岸小学校局	発生源周辺	4	0.11	(0.07)	~ 0.16
福島県	いわき市	小名浜玉川町内	発生源周辺	4	0.15	(0.04)	~ 0.31
千葉県	富津市	富津下飯野局	発生源周辺	4	0.23	(0.15)	~ (0.31)
神奈川県	横浜市鶴見区	鶴見区生妻小学校測定局	発生源周辺	4	0.37	(0.13)	~ 0.49
山梨県	甲斐市	山梨県立農林高等学校	発生源周辺	4	0.28	(< 0.13)	~ 0.41
三重県	四日市市	三浜小学校測定局	発生源周辺	4	0.76	0.37	~ 1.3
兵庫県	神戸市兵庫区	兵庫南部大気測定局	発生源周辺	4	0.33	(0.13)	~ 0.49
島根県	安来市	安来中央交流センター	発生源周辺	4	0.055	(< 0.025)	~ 0.11
愛媛県	伊予郡松前町	松前一般環境大気測定局	発生源周辺	4	0.12	(0.075)	~ 0.21
福岡県	北九州市八幡西区	黒崎観測局	発生源周辺	4	0.20	(< 0.12)	~ 0.30
福岡県	大牟田市	八本測定局	発生源周辺	4	0.57	(< 0.11)	~ 1.6

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

メチルイソブチルケトン(沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
宮城県	仙台市市区	長命測定局	沿道	4	0.98	0.045	~ 2.9
群馬県	館林市	館林自排局	沿道	4	0.77	(0.34)	~ 1.3
東京都	千代田区	日比谷交差点測定局	沿道	4	0.34	(0.17)	~ 0.67
東京都	目黒区	環七通り柿の木坂自動車排ガス測定局	沿道	4	0.31	(0.16)	~ 0.55
富山県	富山市	自動車排ガス測定局富山豊田局	沿道	4	0.20	(< 0.06)	~ 0.37
愛知県	海部郡飛島村	飛島自動車排ガス測定局	沿道	4	0.75	(0.18)	~ 1.3
岡山県	倉敷市	大高測定局	沿道	4	2.9	0.99	~ 7.2
香川県	坂出市	県営水道宇多津ポンプ場	沿道	4	0.88	0.17	~ 2.6
佐賀県	鳥栖市	曾根崎局	沿道	4	0.24	(< 0.10)	~ 0.44

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

メチルエチルケトン(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)		
						最小値	～	最大値
北海道	札幌市北区	国設札幌局	一般環境	4	0.49	0.16	～	1.1
北海道	苫小牧市	双葉局	一般環境	4	0.40	0.27	～	0.48
岩手県	盛岡市	津志田測定局	一般環境	4	0.63	0.60	～	0.66
宮城県	遠田郡涌谷町	国設寛岳局	一般環境	4	0.53	0.43	～	0.65
秋田県	秋田市	山王大気測定局	一般環境	4	0.48	0.35	～	0.57
茨城県	那珂市	那珂測定局	一般環境	4	0.27	0.24	～ (0.32)
栃木県	足利市	足利市役所	一般環境	4	1.1	(0.15)	～	2.5
埼玉県	越谷市	大袋地区センター	一般環境	4	6.0	(0.25)	～	16
東京都	荒川区	荒川区南千住測定局	一般環境	4	2.5	0.55	～	5.8
神奈川県	川崎市川崎区	国設川崎局	一般環境	4	1.0	0.71	～	1.7
新潟県	新潟市東区	大山局	一般環境	4	0.27	(< 0.12)	～	0.47
新潟県	新潟市江南区	亀田局	一般環境	4	0.25	(0.19)	～ (0.36)
石川県	白山市	松任測定局	一般環境	4	1.2	0.55	～	2.8
長野県	佐久市	佐久合同庁舎局	一般環境	4	0.46	(0.20)	～	1.1
岐阜県	岐阜市	岐阜市北部測定局	一般環境	4	0.48	(< 0.12)	～	0.85
静岡県	湖西市	湖西市役所局	一般環境	4	1.6	(0.11)	～	2.6
愛知県	名古屋市千種区	国設名古屋局	一般環境	4	1.1	(0.13)	～	2.2
滋賀県	大津市	南小松測定所	一般環境	4	1.1	0.33	～	2.7
京都府	福知山市	福知山測定局	一般環境	4	0.72	0.24	～	1.3
大阪府	大阪市東成区	国設大阪局	一般環境	12	3.4	0.69	～	10
大阪府	岸和田市	岸和田中央公園	一般環境	12	2.3	0.56	～	3.5
奈良県	北葛城郡王寺町	王寺局	一般環境	4	1.6	(0.25)	～	2.3
和歌山県	和歌山市	市役所高松連絡所	一般環境	4	0.90	(< 0.12)	～	1.9
鳥取県	倉吉市	倉吉保健所局	一般環境	4	0.25	0.16	～	0.34
島根県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	一般環境	4	0.28	0.056	～	0.53
広島県	広島市西区	三篠小学校測定局	一般環境	4	0.33	0.16	～	0.73
山口県	下関市	下関市長府東局	一般環境	4	0.33	0.20	～	0.59
徳島県	板野郡藍住町	藍住局	一般環境	4	0.73	0.46	～	1.1
高知県	南国市	南国大篠測定局	一般環境	4	0.40	0.21	～	0.69
長崎県	佐世保市	早岐一般大気環境測定局	一般環境	4	0.79	0.39	～	1.4
長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	一般環境	4	0.44	(0.10)	～	1.1
大分県	竹田市	竹田市久住総合支所	一般環境	4	0.38	(0.07)	～	1.0
鹿児島県	鹿児島市	環境保健センター測定局	一般環境	4	0.82	0.26	～	1.2
沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸岬酸性雨測定所	一般環境	4	0.83	0.23	～	2.0

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

メチルエチルケトン(発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
青森県	八戸市	根岸小学校局	発生源周辺	4	0.44	0.41	0.52
福島県	いわき市	小名浜玉川町内	発生源周辺	4	0.63	0.49	0.99
千葉県	富津市	富津下飯野局	発生源周辺	4	0.70	0.36	0.94
神奈川県	横浜市鶴見区	鶴見区生妻小学校測定局	発生源周辺	4	0.92	0.65	1.5
山梨県	甲斐市	山梨県立農林高等学校	発生源周辺	4	1.9	0.47	4.5
三重県	四日市市	三浜小学校測定局	発生源周辺	4	1.4	(0.15)	3.3
兵庫県	神戸市兵庫区	兵庫南部大気測定局	発生源周辺	4	0.42	(0.13)	0.82
島根県	安来市	安来中央交流センター	発生源周辺	4	0.18	0.10	0.30
愛媛県	伊予郡松前町	松前一般環境大気測定局	発生源周辺	4	0.47	0.14	0.88
福岡県	北九州市八幡西区	黒崎観測局	発生源周辺	4	1.6	0.83	3.2
福岡県	大牟田市	八本測定局	発生源周辺	4	1.6	(< 0.05)	4.0

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

メチルエチルケトン(沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
宮城県	仙台市市区	長命測定局	沿道	4	2.0	0.52	~ 4.2
群馬県	館林市	館林自排局	沿道	4	2.6	1.3	~ 4.8
東京都	千代田区	日比谷交差点測定局	沿道	4	1.6	0.74	~ 2.5
東京都	目黒区	環七通り柿の木坂自動車排ガス測定局	沿道	4	1.2	0.25	~ 2.0
富山県	富山市	自動車排ガス測定局富山豊田局	沿道	4	1.4	0.27	~ 2.1
愛知県	海部郡飛島村	飛島自動車排ガス測定局	沿道	4	0.79	(< 0.12)	~ 1.8
岡山県	倉敷市	大高測定局	沿道	4	2.4	1.2	~ 3.4
香川県	坂出市	県営水道宇多津ポンプ場	沿道	4	0.62	0.14	~ 1.3
佐賀県	鳥栖市	曾根崎局	沿道	4	2.4	0.80	~ 3.9

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

m,p-キシレン(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)		
						最小値	～	最大値
千葉県	千葉市緑区	千葉市水道局	一般環境	12	0.53	0.099	～	1.3
千葉県	千葉市美浜区	真砂公園	一般環境	12	1.4	0.26	～	6.4
東京都	中央区	中央区晴海局	一般環境	12	1.6	0.68	～	4.2
東京都	新宿区	国設東京新宿局	一般環境	12	2.4	0.62	～	7.8
東京都	大田区	大田区東糀谷局	一般環境	12	2.8	1.0	～	6.5
東京都	世田谷区	世田谷区世田谷局	一般環境	12	1.8	0.79	～	4.6
東京都	板橋区	板橋区本町局	一般環境	12	2.0	0.75	～	4.9
東京都	練馬区	練馬区石神井町局	一般環境	12	1.6	0.55	～	3.7
東京都	足立区	足立区西新井局	一般環境	12	2.2	0.64	～	5.4
東京都	江戸川区	江戸川区春江町局	一般環境	12	2.7	0.44	～	12
東京都	小金井市	小金井市本町局	一般環境	12	1.6	0.66	～	3.2
東京都	東大和市	東大和市奈良橋局	一般環境	12	1.7	0.79	～	2.5
東京都	西多摩郡檜原村	西多摩郡檜原局	一般環境	12	0.40	0.12	～	0.88
神奈川県	相模原市中央区	市役所測定局	一般環境	4	3.1	1.2	～	4.6

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

m,p-キシレン(発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
千葉県	千葉市中央区	福正寺	発生源周辺	12	1.0	0.26	~ 2.7
千葉県	千葉市中央区	寒川小学校	発生源周辺	12	1.2	0.15	~ 4.3

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

m,p-キシレン(沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
千葉県	千葉市中央区	千葉市役所(自排)	沿道	12	1.1	0.10	~ 2.9
千葉県	千葉市花見川区	宮野木自動車排出ガス	沿道	12	1.2	0.16	~ 3.1
東京都	江東区	京葉道路亀戸局	沿道	12	2.1	0.82	~ 5.9
東京都	世田谷区	環八通り八幡山局	沿道	12	2.1	1.0	~ 4.4

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

o-キシレン(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
千葉県	千葉市緑区	千葉市水道局	一般環境	12	0.36	(0.016)	~ 1.0
千葉県	千葉市美浜区	真砂公園	一般環境	12	0.66	0.18	~ 1.9
東京都	中央区	中央区晴海局	一般環境	12	0.63	0.26	~ 1.5
東京都	新宿区	国設東京新宿局	一般環境	12	0.83	0.25	~ 2.5
東京都	大田区	大田区東糀谷局	一般環境	12	0.99	0.39	~ 2.2
東京都	世田谷区	世田谷区世田谷局	一般環境	12	0.66	0.31	~ 1.6
東京都	板橋区	板橋区本町局	一般環境	12	0.72	0.29	~ 1.7
東京都	練馬区	練馬区石神井町局	一般環境	12	0.59	0.22	~ 1.3
東京都	足立区	足立区西新井局	一般環境	12	0.78	0.25	~ 1.8
東京都	江戸川区	江戸川区春江町局	一般環境	12	0.93	0.17	~ 3.8
東京都	小金井市	小金井市本町局	一般環境	12	0.57	0.26	~ 1.1
東京都	東大和市	東大和市奈良橋局	一般環境	12	0.65	0.30	~ 0.96
東京都	西多摩郡檜原村	西多摩郡檜原局	一般環境	12	0.21	(0.08)	~ 0.37
神奈川県	相模原市中央区	市役所測定局	一般環境	4	1.2	0.39	~ 2.0

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 <(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

o-キシレン(発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
千葉県	千葉市中央区	福正寺	発生源周辺	12	0.71	0.21	~ 2.0
千葉県	千葉市中央区	寒川小学校	発生源周辺	12	0.65	0.070	~ 1.8

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値~最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

o-キシレン(沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
千葉県	千葉市中央区	千葉市役所(自排)	沿道	12	0.75	(0.016)	~ 2.1
千葉県	千葉市花見川区	宮野木自動車排出ガス	沿道	12	0.67	0.070	~ 2.2
東京都	江東区	京葉道路亀戸局	沿道	12	0.78	0.31	~ 2.0
東京都	世田谷区	環八通り八幡山局	沿道	12	0.78	0.41	~ 1.6

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

1.3.5-トリメチルベンゼン(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)		
						最小値	～	最大値
北海道	札幌市北区	国設札幌局	一般環境	4	0.11	0.075	～	0.14
北海道	苫小牧市	双葉局	一般環境	4	0.13	0.087	～	0.19
岩手県	盛岡市	津志田測定局	一般環境	4	0.18	0.063	～	0.25
宮城県	遠田郡涌谷町	国設寛岳局	一般環境	4	0.039	0.026	～	0.055
秋田県	秋田市	山王大気測定局	一般環境	4	0.088	0.041	～	0.13
茨城県	那珂市	那珂測定局	一般環境	4	0.078	(0.033)	～	0.14
栃木県	足利市	足利市役所	一般環境	4	0.091	(0.035)	～	0.12
埼玉県	越谷市	大袋地区センター	一般環境	4	0.20	0.11	～	0.31
東京都	荒川区	荒川区南千住測定局	一般環境	4	0.29	0.079	～	0.75
神奈川県	川崎市川崎区	国設川崎局	一般環境	4	0.30	0.12	～	0.47
新潟県	新潟市東区	大山局	一般環境	4	0.072	(0.031)	～	0.11
新潟県	新潟市江南区	亀田局	一般環境	4	0.058	(0.029)	～	0.097
石川県	白山市	松任測定局	一般環境	4	0.084	(0.019)	～	0.16
長野県	佐久市	佐久合同庁舎局	一般環境	4	0.051	(0.031)	～	0.066
岐阜県	岐阜市	岐阜市北部測定局	一般環境	4	0.085	0.056	～	0.13
静岡県	湖西市	湖西市役所局	一般環境	4	0.14	0.057	～	0.24
愛知県	名古屋市千種区	国設名古屋局	一般環境	4	0.30	0.078	～	0.43
滋賀県	大津市	南小松測定所	一般環境	4	0.083	(0.020)	～	0.17
京都府	福知山市	福知山測定局	一般環境	4	0.078	(0.029)	～	0.13
大阪府	大阪市東成区	国設大阪局	一般環境	12	0.32	0.070	～	0.87
大阪府	岸和田市	岸和田中央公園	一般環境	12	0.21	0.061	～	0.39
兵庫県	神戸市東灘区	東灘大気測定局	一般環境	12	0.80	0.30	～	1.3
兵庫県	神戸市長田区	長田大気測定局	一般環境	12	1.1	0.48	～	2.1
兵庫県	神戸市西区	西神大気測定局	一般環境	12	0.50	0.23	～	0.84
奈良県	北葛城郡王寺町	王寺局	一般環境	4	0.33	0.14	～	0.57
和歌山県	和歌山市	市役所高松連絡所	一般環境	4	0.59	0.31	～	0.85
鳥取県	倉吉市	倉吉保健所局	一般環境	4	0.12	0.10	～	0.15
島根県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	一般環境	4	0.019	(0.016)	～ (0.021)	
広島県	広島市西区	三篠小学校測定局	一般環境	4	0.24	0.21	～	0.32
山口県	下関市	下関市長府東局	一般環境	4	0.19	0.14	～	0.27
徳島県	板野郡藍住町	藍住局	一般環境	4	0.25	0.24	～	0.27
高知県	南国市	南国大篠測定局	一般環境	4	0.20	0.11	～	0.32
長崎県	佐世保市	早岐一般大気環境測定局	一般環境	4	0.12	(0.019)	～	0.17
長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	一般環境	4	0.013	(< 0.009)	～	0.030
大分県	竹田市	竹田市久住総合支所	一般環境	4	0.019	(0.011)	～	0.033
鹿児島県	鹿児島市	環境保健センター測定局	一般環境	4	0.069	0.045	～	0.093
沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸岬酸性雨測定所	一般環境	4	0.065	(0.009)	～	0.12

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

1.3.5-トリメチルベンゼン(発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)		
						最小値	～	最大値
青森県	八戸市	根岸小学校局	発生源周辺	4	0.15	0.077	～	0.27
福島県	いわき市	小名浜玉川町内	発生源周辺	4	0.10	0.050	～	0.19
千葉県	富津市	富津下飯野局	発生源周辺	4	0.11	(0.047)	～	0.18
神奈川県	横浜市鶴見区	鶴見区生麦小学校測定局	発生源周辺	4	0.26	0.080	～	0.39
山梨県	甲斐市	山梨県立農林高等学校	発生源周辺	4	0.13	0.079	～	0.19
三重県	四日市市	三浜小学校測定局	発生源周辺	4	0.28	0.17	～	0.42
兵庫県	神戸市兵庫区	兵庫南部大気測定局(VOC重複)	発生源周辺	4	0.092	(< 0.025)	～	0.20
兵庫県	神戸市兵庫区	兵庫南部大気測定局	発生源周辺	12	1.1	0.37	～	2.7
兵庫県	神戸市灘区	灘浜大気測定局	発生源周辺	12	1.4	0.34	～	6.3
島根県	安来市	安来中央交流センター	発生源周辺	4	0.11	0.060	～	0.19
愛媛県	伊予郡松前町	松前一般環境大気測定局	発生源周辺	4	0.12	0.072	～	0.23
福岡県	北九州市八幡西区	黒崎観測局	発生源周辺	4	0.062	(0.022)	～	0.099
福岡県	大牟田市	八本測定局	発生源周辺	4	0.099	0.048	～	0.15

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

1.3.5-トリメチルベンゼン(沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)		
						最小値	～	最大値
宮城県	仙台市市区	長命測定局	沿道	4	0.25	0.15	～	0.40
群馬県	館林市	館林自排局	沿道	4	0.23	0.20	～	0.31
東京都	千代田区	日比谷交差点測定局	沿道	4	0.28	0.17	～	0.52
東京都	目黒区	環七通り柿の木坂自動車排ガス測定局	沿道	4	0.37	0.20	～	0.73
富山県	富山市	自動車排ガス測定局富山豊田局	沿道	4	0.20	0.072	～	0.33
愛知県	海部郡飛島村	飛島自動車排ガス測定局	沿道	4	0.25	0.11	～	0.46
兵庫県	神戸市東灘区	東部自動車測定局	沿道	12	0.90	0.40	～	1.9
岡山県	倉敷市	大高測定局	沿道	4	0.39	0.21	～	0.49
香川県	坂出市	県営水道宇多津ポンプ場	沿道	4	0.22	0.16	～	0.24
佐賀県	鳥栖市	曾根崎局	沿道	4	0.11	0.030	～	0.20

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

CFC11(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)		
						最小値	～	最大値
千葉県	銚子市	銚子唐子局	一般環境	12	1.4	1.3	～	1.6
千葉県	館山市	館山亀ヶ原局	一般環境	12	1.4	1.3	～	1.6
千葉県	成田市	成田加良部局	一般環境	12	1.5	1.4	～	1.6
千葉県	鴨川市	清澄無線局	一般環境	12	1.4	1.3	～	1.5
千葉県	君津市	君津久保局	一般環境	12	1.4	1.3	～	1.6
奈良県	天理市	天理局	一般環境	12	1.3	0.92	～	2.1

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

CFC11(発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
千葉県	市原市	市原岩崎西局	発生源周辺	12	1.5	1.3	~ 1.7
千葉県	袖ヶ浦市	袖ヶ浦長浦局	発生源周辺	12	1.5	1.3	~ 1.6

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

CFC113(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)		
						最小値	～	最大値
千葉県	銚子市	銚子唐子局	一般環境	12	0.60	0.56	～	0.69
千葉県	館山市	館山亀ヶ原局	一般環境	12	0.58	0.53	～	0.65
千葉県	成田市	成田加良部局	一般環境	12	0.58	0.52	～	0.64
千葉県	鴨川市	清澄無線局	一般環境	12	0.58	0.53	～	0.62
千葉県	君津市	君津久保局	一般環境	12	0.59	0.53	～	0.64
奈良県	天理市	天理局	一般環境	12	0.51	0.29	～	0.78

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

CFC113(発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
千葉県	市原市	市原岩崎西局	発生源周辺	12	0.58	0.49	~ 0.65
千葉県	袖ヶ浦市	袖ヶ浦長浦局	発生源周辺	12	0.58	0.50	~ 0.65

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

CFC114(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
奈良県	天理市	天理局	一般環境	12	0.058	(< 0.028)	~ 0.22

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

CFC12(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
奈良県	天理市	天理局	一般環境	12	2.6	2.0	~ 4.4

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

HCFC134a(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
奈良県	天理市	天理局	一般環境	12	0.45	(0.040)	~ 0.79

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

HCFC141b(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
奈良県	天理市	天理局	一般環境	12	0.12	(< 0.007)	~ 0.26

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

HCFC142b(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
奈良県	天理市	天理局	一般環境	12	0.049	(< 0.019)	~ 0.20

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

HCFC22(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
奈良県	天理市	天理局	一般環境	12	1.5	1.0	~ 2.7

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

アセトン(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
北海道	札幌市北区	国設札幌局	一般環境	4	7.2	2.7	~ 11
北海道	苫小牧市	双葉局	一般環境	4	9.7	6.9	~ 13
岩手県	盛岡市	津志田測定局	一般環境	4	14	6.8	~ 27
宮城県	遠田郡涌谷町	国設寛岳局	一般環境	4	9.3	5.6	~ 11
秋田県	秋田市	山王大気測定局	一般環境	4	8.2	4.3	~ 14
茨城県	那珂市	那珂測定局	一般環境	4	4.5	3.0	~ 6.3
栃木県	足利市	足利市役所	一般環境	4	7.8	4.2	~ 11
埼玉県	越谷市	大袋地区センター	一般環境	4	9.8	5.4	~ 17
東京都	荒川区	荒川区南千住測定局	一般環境	4	9.5	7.0	~ 12
神奈川県	川崎市川崎区	国設川崎局	一般環境	4	7.3	6.1	~ 8.9
新潟県	新潟市東区	大山局	一般環境	4	4.2	1.8	~ 7.6
新潟県	新潟市江南区	亀田局	一般環境	4	4.9	2.5	~ 9.0
石川県	白山市	松任測定局	一般環境	4	8.2	3.0	~ 15
長野県	佐久市	佐久合同庁舎局	一般環境	4	5.6	1.7	~ 10
岐阜県	岐阜市	岐阜市北部測定局	一般環境	4	4.0	2.4	~ 6.0
静岡県	湖西市	湖西市役所局	一般環境	4	5.7	2.6	~ 8.0
愛知県	名古屋市中種区	国設名古屋局	一般環境	4	5.9	1.8	~ 8.4
滋賀県	大津市	南小松測定所	一般環境	4	7.6	3.3	~ 13
京都府	福知山市	福知山測定局	一般環境	4	5.3	3.0	~ 8.0
大阪府	大阪市東成区	国設大阪局	一般環境	12	6.9	2.8	~ 11
大阪府	岸和田市	岸和田中央公園	一般環境	12	6.3	2.1	~ 13
奈良県	北葛城郡王寺町	王寺局	一般環境	4	8.5	3.5	~ 14
和歌山県	和歌山市	市役所高松連絡所	一般環境	4	14	2.5	~ 23
鳥取県	倉吉市	倉吉保健所局	一般環境	4	3.3	1.1	~ 4.8
島根県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	一般環境	4	3.4	1.1	~ 5.2
広島県	広島市西区	三篠小学校測定局	一般環境	4	4.8	2.8	~ 6.2
山口県	下関市	下関市長府東局	一般環境	4	5.4	3.8	~ 6.8
徳島県	板野郡藍住町	藍住局	一般環境	4	5.8	4.4	~ 8.1
高知県	南国市	南国大篠測定局	一般環境	4	5.6	3.7	~ 9.1
長崎県	佐世保市	早岐一般大気環境測定局	一般環境	4	32	10	~ 96
長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	一般環境	4	4.6	3.9	~ 5.3
大分県	竹田市	竹田市久住総合支所	一般環境	4	8.9	4.3	~ 14
鹿児島県	鹿児島市	環境保健センター測定局	一般環境	4	52	5.1	~ 140
沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸岬酸性雨測定所	一般環境	4	18	8.6	~ 30

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

アセトン(発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
青森県	八戸市	根岸小学校局	発生源周辺	4	7.1	5.2	~ 8.4
福島県	いわき市	小名浜玉川町内	発生源周辺	4	12	11	~ 15
千葉県	富津市	富津下飯野局	発生源周辺	4	6.0	4.6	~ 7.1
神奈川県	横浜市鶴見区	鶴見区生妻小学校測定局	発生源周辺	4	7.1	6.4	~ 7.9
山梨県	甲斐市	山梨県立農林高等学校	発生源周辺	4	10	5.5	~ 16
三重県	四日市市	三浜小学校測定局	発生源周辺	4	11	2.3	~ 27
兵庫県	神戸市兵庫区	兵庫南部大気測定局	発生源周辺	4	3.6	2.3	~ 5.1
島根県	安来市	安来中央交流センター	発生源周辺	4	3.4	2.3	~ 4.7
愛媛県	伊予郡松前町	松前一般環境大気測定局	発生源周辺	4	4.2	2.8	~ 5.9
福岡県	北九州市八幡西区	黒崎観測局	発生源周辺	4	17	12	~ 26
福岡県	大牟田市	八本測定局	発生源周辺	4	17	3.9	~ 35

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

アセトン(沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
宮城県	仙台市泉区	長命測定局	沿道	4	9.9	5.5	~ 14
群馬県	館林市	館林自排局	沿道	4	12	6.4	~ 16
東京都	千代田区	日比谷交差点測定局	沿道	4	7.9	6.6	~ 9.8
東京都	目黒区	環七通り柿の木坂自動車排ガス測定局	沿道	4	6.6	3.3	~ 9.1
富山県	富山市	自動車排ガス測定局富山豊田局	沿道	4	11	3.9	~ 18
愛知県	海部郡飛島村	飛島自動車排ガス測定局	沿道	4	5.0	2.0	~ 7.5
岡山県	倉敷市	大高測定局	沿道	4	7.5	6.1	~ 11
香川県	坂出市	県営水道宇多津ポンプ場	沿道	4	3.7	1.9	~ 4.8
佐賀県	鳥栖市	曾根崎局	沿道	4	30	11	~ 55

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

イソブタン(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)		
						最小値	～	最大値
北海道	札幌市北区	国設札幌局	一般環境	4	1.1	0.75	～	1.4
北海道	苫小牧市	双葉局	一般環境	4	1.0	0.88	～	1.3
岩手県	盛岡市	津志田測定局	一般環境	4	1.2	0.64	～	2.0
宮城県	遠田郡涌谷町	国設寛岳局	一般環境	4	0.51	0.30	～	0.71
秋田県	秋田市	山王大気測定局	一般環境	4	1.9	0.54	～	2.5
茨城県	那珂市	那珂測定局	一般環境	4	1.3	0.76	～	2.3
栃木県	足利市	足利市役所	一般環境	4	3.7	1.5	～	6.1
埼玉県	越谷市	大袋地区センター	一般環境	4	3.1	1.5	～	5.2
東京都	荒川区	荒川区南千住測定局	一般環境	4	4.4	1.1	～	9.8
神奈川県	川崎市川崎区	国設川崎局	一般環境	4	5.5	3.0	～	8.4
新潟県	新潟市東区	大山局	一般環境	4	1.3	0.97	～	1.6
新潟県	新潟市江南区	亀田局	一般環境	4	0.98	0.40	～	1.4
石川県	白山市	松任測定局	一般環境	4	1.0	0.48	～	1.3
長野県	佐久市	佐久合同庁舎局	一般環境	4	1.1	0.44	～	1.5
岐阜県	岐阜市	岐阜市北部測定局	一般環境	4	1.7	1.5	～	1.9
静岡県	湖西市	湖西市役所局	一般環境	4	1.6	1.2	～	2.3
愛知県	名古屋市中種区	国設名古屋局	一般環境	4	3.7	1.9	～	5.4
滋賀県	大津市	南小松測定所	一般環境	4	1.4	0.85	～	2.2
京都府	福知山市	福知山測定局	一般環境	4	1.2	0.81	～	1.8
大阪府	大阪市東成区	国設大阪局	一般環境	12	4.5	1.7	～	12
大阪府	岸和田市	岸和田中央公園	一般環境	12	3.0	1.3	～	7.9
奈良県	北葛城郡王寺町	王寺局	一般環境	4	4.9	1.4	～	6.4
和歌山県	和歌山市	市役所高松連絡所	一般環境	4	3.0	1.2	～	4.1
鳥取県	倉吉市	倉吉保健所局	一般環境	4	0.82	0.34	～	1.5
島根県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	一般環境	4	0.38	0.037	～	0.76
広島県	広島市西区	三篠小学校測定局	一般環境	4	3.4	1.6	～	5.5
山口県	下関市	下関市長府東局	一般環境	4	2.3	0.69	～	3.9
徳島県	板野郡藍住町	藍住局	一般環境	4	1.8	1.0	～	3.1
高知県	南国市	南国大篠測定局	一般環境	4	2.4	0.49	～	4.0
長崎県	佐世保市	早岐一般大気環境測定局	一般環境	4	2.2	2.0	～	2.4
長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	一般環境	4	0.72	0.18	～	1.3
大分県	竹田市	竹田市久住総合支所	一般環境	4	1.4	0.51	～	2.6
鹿児島県	鹿児島市	環境保健センター測定局	一般環境	4	2.7	1.3	～	3.9
沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸岬酸性雨測定所	一般環境	4	1.0	0.17	～	3.0

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

イソブタン(発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
青森県	八戸市	根岸小学校局	発生源周辺	4	1.0	0.50	~ 1.3
福島県	いわき市	小名浜玉川町内	発生源周辺	4	3.3	0.47	~ 9.0
千葉県	富津市	富津下飯野局	発生源周辺	4	2.7	1.3	~ 4.3
神奈川県	横浜市鶴見区	鶴見区生麦小学校測定局	発生源周辺	4	4.6	1.0	~ 7.8
山梨県	甲斐市	山梨県立農林高等学校	発生源周辺	4	1.9	1.5	~ 2.9
三重県	四日市市	三浜小学校測定局	発生源周辺	4	8.0	3.6	~ 15
兵庫県	神戸市兵庫区	兵庫南部大気測定局	発生源周辺	4	2.3	1.4	~ 3.7
島根県	安来市	安来中央交流センター	発生源周辺	4	2.2	0.77	~ 3.2
愛媛県	伊予郡松前町	松前一般環境大気測定局	発生源周辺	4	1.2	0.78	~ 1.5
福岡県	北九州市八幡西区	黒崎観測局	発生源周辺	4	1.6	0.94	~ 2.2
福岡県	大牟田市	八本測定局	発生源周辺	4	2.3	1.1	~ 3.7

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

イソブタン(沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
宮城県	仙台市泉区	長命測定局	沿道	4	2.6	1.5	3.5
群馬県	館林市	館林自排局	沿道	4	4.5	2.6	8.0
東京都	千代田区	日比谷交差点測定局	沿道	4	5.8	3.9	7.7
東京都	目黒区	環七通り柿の木坂自動車排ガス測定局	沿道	4	5.5	0.67	12
富山県	富山市	自動車排ガス測定局富山豊田局	沿道	4	4.0	1.8	5.2
愛知県	海部郡飛島村	飛島自動車排ガス測定局	沿道	4	2.6	1.5	3.9
岡山県	倉敷市	大高測定局	沿道	4	2.8	2.3	4.0
香川県	坂出市	県営水道宇多津ポンプ場	沿道	4	1.5	1.1	2.4
佐賀県	鳥栖市	曾根崎局	沿道	4	2.8	1.3	4.5

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

イソプロピルアルコール(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
北海道	札幌市北区	国設札幌局	一般環境	4	0.96	0.14	~ 2.3
北海道	苫小牧市	双葉局	一般環境	4	0.40	0.21	~ 0.66
岩手県	盛岡市	津志田測定局	一般環境	4	0.54	0.27	~ 1.0
宮城県	遠田郡涌谷町	国設寛岳局	一般環境	4	0.28	0.14	~ 0.35
秋田県	秋田市	山王大気測定局	一般環境	4	0.36	0.26	~ 0.51
茨城県	那珂市	那珂測定局	一般環境	4	0.32	(0.13)	~ 0.59
栃木県	足利市	足利市役所	一般環境	4	0.46	(< 0.06)	~ 0.77
埼玉県	越谷市	大袋地区センター	一般環境	4	2.9	(0.06)	~ 5.9
東京都	荒川区	荒川区南千住測定局	一般環境	4	4.8	0.82	~ 14
神奈川県	川崎市川崎区	国設川崎局	一般環境	4	1.3	0.33	~ 2.4
新潟県	新潟市東区	大山局	一般環境	4	0.23	(< 0.06)	~ 0.36
新潟県	新潟市江南区	亀田局	一般環境	4	0.44	(0.17)	~ 1.1
石川県	白山市	松任測定局	一般環境	4	0.83	0.43	~ 2.0
長野県	佐久市	佐久合同庁舎局	一般環境	4	0.28	(0.14)	~ 0.57
岐阜県	岐阜市	岐阜市北部測定局	一般環境	4	0.36	(< 0.06)	~ 0.84
静岡県	湖西市	湖西市役所局	一般環境	4	0.88	(< 0.09)	~ 1.7
愛知県	名古屋市中種区	国設名古屋局	一般環境	4	0.84	(< 0.06)	~ 1.5
滋賀県	大津市	南小松測定所	一般環境	4	0.49	(0.10)	~ 0.92
京都府	福知山市	福知山測定局	一般環境	4	0.34	(0.13)	~ 0.61
大阪府	大阪市東成区	国設大阪局	一般環境	12	4.8	1.0	~ 13
大阪府	岸和田市	岸和田中央公園	一般環境	12	2.1	0.32	~ 4.1
奈良県	北葛城郡王寺町	王寺局	一般環境	4	1.1	(< 0.06)	~ 2.0
和歌山県	和歌山市	市役所高松連絡所	一般環境	4	0.73	(< 0.06)	~ 1.3
鳥取県	倉吉市	倉吉保健所局	一般環境	4	0.20	0.084	~ 0.36
島根県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	一般環境	4	0.19	0.075	~ 0.35
広島県	広島市西区	三篠小学校測定局	一般環境	4	0.42	0.32	~ 0.54
山口県	下関市	下関市長府東局	一般環境	4	0.54	0.14	~ 0.97
徳島県	板野郡藍住町	藍住局	一般環境	4	0.66	0.40	~ 1.1
高知県	南国市	南国大篠測定局	一般環境	4	0.69	0.24	~ 0.91
長崎県	佐世保市	早岐一般大気環境測定局	一般環境	4	1.7	0.35	~ 4.9
長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	一般環境	4	0.27	(0.17)	~ 0.32
大分県	竹田市	竹田市久住総合支所	一般環境	4	0.24	(0.14)	~ 0.32
鹿児島県	鹿児島市	環境保健センター測定局	一般環境	4	1.1	0.95	~ 1.4
沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸岬酸性雨測定所	一般環境	4	1.1	(0.11)	~ 3.2

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

イソプロピルアルコール(発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
青森県	八戸市	根岸小学校局	発生源周辺	4	0.28	0.20	~ 0.37
福島県	いわき市	小名浜玉川町内	発生源周辺	4	0.74	0.24	~ 1.5
千葉県	富津市	富津下飯野局	発生源周辺	4	0.55	(0.14)	~ 0.86
神奈川県	横浜市鶴見区	鶴見区生妻小学校測定局	発生源周辺	4	2.0	0.44	~ 4.5
山梨県	甲斐市	山梨県立農林高等学校	発生源周辺	4	3.7	1.2	~ 5.8
三重県	四日市市	三浜小学校測定局	発生源周辺	4	0.87	(< 0.06)	~ 1.8
兵庫県	神戸市兵庫区	兵庫南部大気測定局	発生源周辺	4	0.45	(< 0.06)	~ 1.2
島根県	安来市	安来中央交流センター	発生源周辺	4	0.20	0.11	~ 0.40
愛媛県	伊予郡松前町	松前一般環境大気測定局	発生源周辺	4	0.31	0.16	~ 0.54
福岡県	北九州市八幡西区	黒崎観測局	発生源周辺	4	0.96	0.70	~ 1.5
福岡県	大牟田市	八本測定局	発生源周辺	4	0.95	(0.18)	~ 2.1

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

イソプロピルアルコール(沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
宮城県	仙台市市区	長命測定局	沿道	4	1.1	0.27	~ 2.5
群馬県	館林市	館林自排局	沿道	4	1.5	1.1	~ 2.1
東京都	千代田区	日比谷交差点測定局	沿道	4	2.1	0.92	~ 3.9
東京都	目黒区	環七通り柿の木坂自動車排ガス測定局	沿道	4	1.4	0.35	~ 2.9
富山県	富山市	自動車排ガス測定局富山豊田局	沿道	4	0.96	0.56	~ 1.7
愛知県	海部郡飛島村	飛島自動車排ガス測定局	沿道	4	0.68	(< 0.06)	~ 1.5
岡山県	倉敷市	大高測定局	沿道	4	1.8	0.74	~ 2.6
香川県	坂出市	県営水道宇多津ポンプ場	沿道	4	0.56	0.11	~ 1.2
佐賀県	鳥栖市	曾根崎局	沿道	4	1.0	0.49	~ 1.4

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

ウンデカン(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)		
						最小値	～	最大値
北海道	札幌市北区	国設札幌局	一般環境	4	0.20	0.18	～	0.24
北海道	苫小牧市	双葉局	一般環境	4	0.26	0.18	～	0.41
岩手県	盛岡市	津志田測定局	一般環境	4	0.43	0.39	～	0.49
宮城県	遠田郡涌谷町	国設寛岳局	一般環境	4	0.11	0.050	～	0.23
秋田県	秋田市	山王大気測定局	一般環境	4	0.17	0.12	～	0.21
茨城県	那珂市	那珂測定局	一般環境	4	(0.16)	(0.055)	～	0.31
栃木県	足利市	足利市役所	一般環境	4	0.26	(0.13)	～	0.41
埼玉県	越谷市	大袋地区センター	一般環境	4	0.40	(0.17)	～	0.77
東京都	荒川区	荒川区南千住測定局	一般環境	4	0.44	(0.24)	～	0.67
神奈川県	川崎市川崎区	国設川崎局	一般環境	4	0.49	0.32	～	0.81
新潟県	新潟市東区	大山局	一般環境	4	0.19	(0.12)	～	0.35
新潟県	新潟市江南区	亀田局	一般環境	4	(0.13)	(0.12)	～	0.18
石川県	白山市	松任測定局	一般環境	4	0.22	(< 0.08)	～ (< 0.44)	
長野県	佐久市	佐久合同庁舎局	一般環境	4	(0.094)	(0.08)	～ (< 0.17)	
岐阜県	岐阜市	岐阜市北部測定局	一般環境	4	(0.16)	(0.12)	～ (< 0.23)	
静岡県	湖西市	湖西市役所局	一般環境	4	0.43	(0.09)	～	0.80
愛知県	名古屋市千種区	国設名古屋局	一般環境	4	0.37	0.19	～	0.50
滋賀県	大津市	南小松測定所	一般環境	4	0.24	(< 0.08)	～ (< 0.61)	
京都府	福知山市	福知山測定局	一般環境	4	(0.14)	(0.06)	～	0.24
大阪府	大阪市東成区	国設大阪局	一般環境	12	1.1	0.29	～	2.6
大阪府	岸和田市	岸和田中央公園	一般環境	12	1.3	0.31	～	2.5
奈良県	北葛城郡王寺町	王寺局	一般環境	4	0.36	(< 0.22)	～	0.54
和歌山県	和歌山市	市役所高松連絡所	一般環境	4	0.56	(0.24)	～	0.91
鳥取県	倉吉市	倉吉保健所局	一般環境	4	0.24	0.18	～	0.32
島根県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	一般環境	4	0.066	(0.027)	～	0.10
広島県	広島市西区	三篠小学校測定局	一般環境	4	0.38	0.24	～	0.64
山口県	下関市	下関市長府東局	一般環境	4	0.22	0.15	～	0.27
徳島県	板野郡藍住町	藍住局	一般環境	4	1.4	0.80	～	2.3
高知県	南国市	南国大篠測定局	一般環境	4	0.32	0.17	～	0.45
長崎県	佐世保市	早岐一般大気環境測定局	一般環境	4	0.24	(< 0.015)	～	0.80
長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	一般環境	4	0.087	(< 0.015)	～	0.27
大分県	竹田市	竹田市久住総合支所	一般環境	4	0.076	(< 0.013)	～	0.24
鹿児島県	鹿児島市	環境保健センター測定局	一般環境	4	0.058	(< 0.010)	～	0.11
沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸岬酸性雨測定所	一般環境	4	0.22	(0.022)	～	0.79

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

ウンデカン(発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
青森県	八戸市	根岸小学校局	発生源周辺	4	0.26	0.12	~ 0.34
福島県	いわき市	小名浜玉川町内	発生源周辺	4	0.25	0.17	~ 0.33
千葉県	富津市	富津下飯野局	発生源周辺	4	(0.14)	0.12	~ (0.20)
神奈川県	横浜市鶴見区	鶴見区生妻小学校測定局	発生源周辺	4	0.36	0.20	~ 0.48
山梨県	甲斐市	山梨県立農林高等学校	発生源周辺	4	0.21	(0.13)	~ 0.40
三重県	四日市市	三浜小学校測定局	発生源周辺	4	0.30	(< 0.22)	~ 0.52
兵庫県	神戸市兵庫区	兵庫南部大気測定局	発生源周辺	4	(0.21)	(0.10)	~ 0.36
島根県	安来市	安来中央交流センター	発生源周辺	4	0.29	0.13	~ 0.47
愛媛県	伊予郡松前町	松前一般環境大気測定局	発生源周辺	4	0.18	0.050	~ 0.37
福岡県	北九州市八幡西区	黒崎観測局	発生源周辺	4	0.15	(< 0.012)	~ 0.39
福岡県	大牟田市	八本測定局	発生源周辺	4	0.15	(< 0.011)	~ 0.51

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

ウンデカン(沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
宮城県	仙台市市区	長命測定局	沿道	4	0.35	0.23	~ 0.50
群馬県	館林市	館林自排局	沿道	4	0.50	(0.23)	~ 0.63
東京都	千代田区	日比谷交差点測定局	沿道	4	0.32	(0.24)	~ 0.40
東京都	目黒区	環七通り柿の木坂自動車排ガス測定局	沿道	4	0.46	(0.29)	~ 0.67
富山県	富山市	自動車排ガス測定局富山豊田局	沿道	4	0.40	(0.16)	~ (0.61)
愛知県	海部郡飛島村	飛島自動車排ガス測定局	沿道	4	0.38	0.25	~ 0.70
岡山県	倉敷市	大高測定局	沿道	4	0.46	0.24	~ 0.89
香川県	坂出市	県営水道宇多津ポンプ場	沿道	4	0.42	0.25	~ 0.75
佐賀県	鳥栖市	曾根崎局	沿道	4	0.40	(< 0.010)	~ 1.4

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

カドミウム及びその化合物(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m3)	濃度範囲(ng/m3)		
						最小値	～	最大値
北海道	札幌市北区	国設札幌局	一般環境	12	0.033	(0.0041)	～	0.057
宮城県	遠田郡涌谷町	国設麓岳局	一般環境	12	0.078	0.0089	～	0.40
埼玉県	さいたま市大宮区	大宮区役所	一般環境	12	0.39	(0.16)	～	0.74
埼玉県	さいたま市中央区	健康科学研究センター	一般環境	12	0.36	(0.17)	～	0.62
埼玉県	さいたま市浦和区	さいたま市役所測定局	一般環境	12	0.36	(0.18)	～	0.78
埼玉県	熊谷市	熊谷局	一般環境	12	0.22	0.14	～	0.59
埼玉県	所沢市	北野測定局	一般環境	12	0.23	(0.054)	～	0.60
埼玉県	加須市	環境科学国際C局	一般環境	12	0.22	0.10	～	0.63
埼玉県	東松山市	東松山局	一般環境	12	0.21	0.11	～	0.57
埼玉県	春日部市	春日部市役所	一般環境	12	0.29	0.12	～	0.73
東京都	荒川区	荒川区南千住測定局	一般環境	12	0.19	0.022	～	0.96
神奈川県	川崎市川崎区	国設川崎局	一般環境	12	0.20	0.062	～	0.65
新潟県	長岡市	長岡工業高校局	一般環境	12	0.18	(0.014)	～	0.39
新潟県	糸魚川市	糸魚川局	一般環境	11	0.14	0.076	～	0.19
新潟県	南魚沼市	六日町局	一般環境	12	0.11	(0.018)	～	0.26
新潟県	北蒲原郡聖籠町	次第浜局	一般環境	12	0.11	0.030	～	0.23
愛知県	名古屋市中種区	国設名古屋局	一般環境	12	0.062	0.019	～	0.17
大阪府	大阪市東成区	国設大阪局	一般環境	12	0.42	0.037	～	1.2
大阪府	岸和田市	岸和田中央公園	一般環境	12	0.36	0.13	～	1.2
大阪府	四條畷市	(社)シルバー人材センター	一般環境	12	0.31	0.044	～	1.2
島根県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	一般環境	12	0.043	(0.0029)	～	0.20
福岡県	大牟田市	国設大牟田局(環境省)	一般環境	12	0.25	0.050	～	0.59
福岡県	大牟田市	国設大牟田局	一般環境	12	0.81	(< 0.6)	～	2.5
長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	一般環境	12	0.035	(< 0.0015)	～	0.16
沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸岬酸性雨測定所	一般環境	12	0.050	(< 0.0015)	～	0.37

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

カドミウム及びその化合物(発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m3)	濃度範囲(ng/m3)		
						最小値	～	最大値
青森県	八戸市	根岸小学校局	発生源周辺	12	1.0	0.11	～	3.1
福島県	いわき市	小名浜玉川町内	発生源周辺	12	2.1	0.026	～	11
埼玉県	秩父市	秩父市役所	発生源周辺	12	0.26	0.12	～	0.70
新潟県	燕市	燕局	発生源周辺	12	0.16	(0.025)	～	0.27
新潟県	妙高市	大崎局	発生源周辺	12	0.12	(0.022)	～	0.41
新潟県	上越市	西福島局	発生源周辺	12	0.15	(0.022)	～	0.23
福岡県	大牟田市	新地局	発生源周辺	12	2.0	(< 0.6)	～	4.3
大分県	津久見市	津久見市役所局	発生源周辺	12	0.49	(0.030)	～	1.7

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

カドミウム及びその化合物(沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m ³)	濃度範囲(ng/m ³)		
						最小値	～	最大値
東京都	千代田区	日比谷交差点測定局	沿道	12	0.23	0.040	～	0.66
東京都	大田区	環七通り松原橋自動車排ガス測定局	沿道	12	0.22	0.12	～	0.45
愛知県	海部郡飛島村	飛島自動車排ガス測定局	沿道	12	0.060	0.025	～	0.12
大阪府	四條畷市	国設四條畷交通環境測定局	沿道	12	0.27	0.059	～	0.95
福岡県	大牟田市	上内局	沿道	12	(0.56)	(< 0.6)	～	(1.7)

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

酢酸エチル(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
北海道	札幌市北区	国設札幌局	一般環境	4	1.8	0.52	~ 2.8
北海道	苫小牧市	双葉局	一般環境	4	0.78	0.40	~ 1.3
岩手県	盛岡市	津志田測定局	一般環境	4	0.49	0.41	~ 0.57
宮城県	遠田郡涌谷町	国設寛岳局	一般環境	4	0.44	0.28	~ 0.58
秋田県	秋田市	山王大気測定局	一般環境	4	0.58	0.42	~ 0.83
茨城県	那珂市	那珂測定局	一般環境	4	1.4 (0.38)	~ 2.7
栃木県	足利市	足利市役所	一般環境	4	4.0	0.28	~ 6.5
埼玉県	越谷市	大袋地区センター	一般環境	4	16	0.85	~ 43
東京都	荒川区	荒川区南千住測定局	一般環境	4	12	1.7	~ 28
神奈川県	川崎市川崎区	国設川崎局	一般環境	4	5.8	1.5	~ 11
新潟県	新潟市東区	大山局	一般環境	4	1.5 (<	0.07)	~ 2.4
新潟県	新潟市江南区	亀田局	一般環境	4	3.6	0.72	~ 11
石川県	白山市	松任測定局	一般環境	4	2.1 (0.18)	~ 4.6
長野県	佐久市	佐久合同庁舎局	一般環境	4	0.54	0.26	~ 0.82
岐阜県	岐阜市	岐阜市北部測定局	一般環境	4	0.71 (<	0.07)	~ 1.7
静岡県	湖西市	湖西市役所局	一般環境	4	5.6 (0.13)	~ 9.4
愛知県	名古屋市千種区	国設名古屋局	一般環境	4	6.8	0.32	~ 15
滋賀県	大津市	南小松測定所	一般環境	4	1.9	0.50	~ 4.3
京都府	福知山市	福知山測定局	一般環境	4	0.69 (0.19)	~ 1.2
大阪府	大阪市東成区	国設大阪局	一般環境	12	12	1.4	~ 32
大阪府	岸和田市	岸和田中央公園	一般環境	12	3.3	0.75	~ 7.8
奈良県	北葛城郡王寺町	王寺局	一般環境	4	4.1	0.32	~ 6.8
和歌山県	和歌山市	市役所高松連絡所	一般環境	4	3.6 (<	0.07)	~ 9.4
鳥取県	倉吉市	倉吉保健所局	一般環境	4	0.65	0.084	~ 2.2
島根県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	一般環境	4	0.27 (0.069)	~ 0.48
広島県	広島市西区	三篠小学校測定局	一般環境	4	1.0	0.40	~ 1.5
山口県	下関市	下関市長府東局	一般環境	4	0.58	0.30	~ 0.90
徳島県	板野郡藍住町	藍住局	一般環境	4	1.6	1.2	~ 2.2
高知県	南国市	南国大篠測定局	一般環境	4	1.5	1.1	~ 2.1
長崎県	佐世保市	早岐一般大気環境測定局	一般環境	4	12	0.46	~ 46
長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	一般環境	4	1.4	0.66	~ 2.3
大分県	竹田市	竹田市久住総合支所	一般環境	4	0.98 (0.19)	~ 3.2
鹿児島県	鹿児島市	環境保健センター測定局	一般環境	4	1.3	0.64	~ 2.8
沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸岬酸性雨測定所	一般環境	4	1.2	0.67	~ 2.0

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

酢酸エチル(発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
青森県	八戸市	根岸小学校局	発生源周辺	4	0.46	(0.22)	~ 0.64
福島県	いわき市	小名浜玉川町内	発生源周辺	4	1.9	0.70	~ 3.3
千葉県	富津市	富津下飯野局	発生源周辺	4	2.3	0.68	~ 4.8
神奈川県	横浜市鶴見区	鶴見区生妻小学校測定局	発生源周辺	4	5.7	0.86	~ 12
山梨県	甲斐市	山梨県立農林高等学校	発生源周辺	4	3.0	1.2	~ 6.3
三重県	四日市市	三浜小学校測定局	発生源周辺	4	2.3	(0.14)	~ 4.9
兵庫県	神戸市兵庫区	兵庫南部大気測定局	発生源周辺	4	2.4	(0.22)	~ 5.3
島根県	安来市	安来中央交流センター	発生源周辺	4	0.28	(0.058)	~ 0.57
愛媛県	伊予郡松前町	松前一般環境大気測定局	発生源周辺	4	0.74	0.32	~ 1.1
福岡県	北九州市八幡西区	黒崎観測局	発生源周辺	4	2.3	0.61	~ 3.0
福岡県	大牟田市	八本測定局	発生源周辺	4	1.2	0.32	~ 2.5

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

酢酸エチル(沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
宮城県	仙台市泉区	長命測定局	沿道	4	6.0	0.66	~ 15
群馬県	館林市	館林自排局	沿道	4	12	8.4	~ 18
東京都	千代田区	日比谷交差点測定局	沿道	4	6.1	1.7	~ 13
東京都	目黒区	環七通り柿の木坂自動車排ガス測定局	沿道	4	5.2	2.0	~ 11
富山県	富山市	自動車排ガス測定局富山豊田局	沿道	4	4.4	2.5	~ 8.2
愛知県	海部郡飛島村	飛島自動車排ガス測定局	沿道	4	4.3	0.24	~ 9.8
岡山県	倉敷市	大高測定局	沿道	4	4.4	3.6	~ 5.2
香川県	坂出市	県営水道宇多津ポンプ場	沿道	4	2.8	0.32	~ 7.1
佐賀県	鳥栖市	曾根崎局	沿道	4	1.6	0.99	~ 2.2

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

鉄及びその化合物(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m ³)	濃度範囲(ng/m ³)		
						最小値	～	最大値
埼玉県	さいたま市大宮区	大宮区役所	一般環境	12	450	220	～	1400
埼玉県	さいたま市中央区	健康科学研究センター	一般環境	12	450	190	～	1800
埼玉県	さいたま市浦和区	さいたま市役所測定局	一般環境	12	410	200	～	1300

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

鉄及びその化合物(発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m ³)	濃度範囲(ng/m ³)	
						最小値	最大値
大分県	津久見市	津久見市役所局	発生源周辺	12	570	27	~ 1600

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

鉛及びその化合物(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m3)	濃度範囲(ng/m3)		
						最小値	～	最大値
北海道	札幌市北区	国設札幌局	一般環境	12	1.8	0.41	～	3.5
北海道	千歳市	日の出測定局	一般環境	12	3.1	0.89	～	4.8
宮城県	遠田郡涌谷町	国設寛岳局	一般環境	12	3.7	0.57	～	22
埼玉県	さいたま市大宮区	大宮区役所	一般環境	12	9.6	5.5	～	16
埼玉県	さいたま市中央区	健康科学研究センター	一般環境	12	9.4	4.6	～	16
埼玉県	さいたま市浦和区	さいたま市役所測定局	一般環境	12	11	4.8	～	25
埼玉県	熊谷市	熊谷局	一般環境	12	8.7	3.2	～	35
埼玉県	所沢市	北野測定局	一般環境	12	9.5	4.4	～	30
埼玉県	加須市	環境科学国際C局	一般環境	12	8.3	3.1	～	31
埼玉県	東松山市	東松山局	一般環境	12	8.4	3.4	～	34
埼玉県	春日部市	春日部市役所	一般環境	12	13	4.9	～	45
東京都	荒川区	荒川区南千住測定局	一般環境	12	6.4	1.5	～	22
神奈川県	川崎市川崎区	国設川崎局	一般環境	12	7.5	3.9	～	21
新潟県	長岡市	長岡工業高校局	一般環境	12	8.0	(0.8)	～	16
新潟県	糸魚川市	糸魚川局	一般環境	11	5.7	1.9	～	10
新潟県	南魚沼市	六日町局	一般環境	12	5.6	1.7	～	13
新潟県	北蒲原郡聖籠町	次第浜局	一般環境	12	4.6	1.3	～	14
愛知県	名古屋市中種区	国設名古屋局	一般環境	12	3.8	0.87	～	13
大阪府	大阪市東成区	国設大阪局	一般環境	12	19	1.8	～	70
大阪府	岸和田市	岸和田中央公園	一般環境	12	16	4.3	～	47
大阪府	四條畷市	(社)シルバー人材センター	一般環境	12	15	1.2	～	51
島根県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	一般環境	12	2.3	0.34	～	6.1
福岡県	大牟田市	国設大牟田局(環境省)	一般環境	12	12	0.69	～	37
福岡県	大牟田市	国設大牟田局	一般環境	12	16	(< 10)	～	49
長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	一般環境	12	2.3	0.24	～	7.7
沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸岬酸性雨測定所	一般環境	12	2.7	(0.06)	～	16

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

鉛及びその化合物(発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m ³)	濃度範囲(ng/m ³)		
						最小値	～	最大値
青森県	八戸市	根岸小学校局	発生源周辺	12	37	3.0	～	140
福島県	いわき市	小名浜玉川町内	発生源周辺	12	17	1.6	～	62
埼玉県	秩父市	秩父市役所	発生源周辺	12	7.2	2.4	～	24
新潟県	燕市	燕局	発生源周辺	12	7.2	(1.0)	～	11
新潟県	妙高市	大崎局	発生源周辺	12	5.6	1.2	～	15
新潟県	上越市	西福島局	発生源周辺	12	6.6	1.2	～	12
福岡県	大牟田市	新地局	発生源周辺	12	40	(< 10)	～	120
大分県	津久見市	津久見市役所局	発生源周辺	12	19	1.0	～	69

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

鉛及びその化合物(沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m ³)	濃度範囲(ng/m ³)		
						最小値	～	最大値
北海道	千歳市	川南測定局	沿道	12	4.5	1.6	～	6.3
東京都	千代田区	日比谷交差点測定局	沿道	12	8.6	3.3	～	26
東京都	大田区	環七通り松原橋自動車排ガス測定局	沿道	12	10	4.4	～	18
愛知県	海部郡飛鳥村	飛鳥自動車排ガス測定局	沿道	12	4.9	1.4	～	16
大阪府	四條畷市	国設四條畷交通環境測定局	沿道	12	13	4.5	～	38
福岡県	大牟田市	上内局	沿道	12	17	(< 10)	～	95

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

n-プタン(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
北海道	札幌市北区	国設札幌局	一般環境	4	1.8	1.4	~ 2.1
北海道	苫小牧市	双葉局	一般環境	4	1.8	1.3	~ 2.0
岩手県	盛岡市	津志田測定局	一般環境	4	2.3	1.2	~ 4.1
宮城県	遠田郡涌谷町	国設寛岳局	一般環境	4	0.85	0.60	~ 1.3
秋田県	秋田市	山王大気測定局	一般環境	4	3.0	0.89	~ 4.4
茨城県	那珂市	那珂測定局	一般環境	4	2.4	1.4	~ 3.7
栃木県	足利市	足利市役所	一般環境	4	5.7	2.6	~ 8.7
埼玉県	越谷市	大袋地区センター	一般環境	4	5.1	2.8	~ 7.1
東京都	荒川区	荒川区南千住測定局	一般環境	4	7.8	2.1	~ 17
神奈川県	川崎市川崎区	国設川崎局	一般環境	4	8.6	4.8	~ 12
新潟県	新潟市東区	大山局	一般環境	4	2.4	1.7	~ 3.0
新潟県	新潟市江南区	亀田局	一般環境	4	2.0	0.93	~ 2.8
石川県	白山市	松任測定局	一般環境	4	2.0	0.99	~ 2.5
長野県	佐久市	佐久合同庁舎局	一般環境	4	2.0	0.92	~ 2.8
岐阜県	岐阜市	岐阜市北部測定局	一般環境	4	3.6	3.1	~ 4.8
静岡県	湖西市	湖西市役所局	一般環境	4	3.4	2.6	~ 4.6
愛知県	名古屋千種区	国設名古屋局	一般環境	4	7.4	4.0	~ 11
滋賀県	大津市	南小松測定所	一般環境	4	2.9	1.7	~ 3.8
京都府	福知山市	福知山測定局	一般環境	4	2.1	1.6	~ 3.0
大阪府	大阪市東成区	国設大阪局	一般環境	12	5.9	2.7	~ 13
大阪府	岸和田市	岸和田中央公園	一般環境	12	4.4	1.7	~ 10
奈良県	北葛城郡王寺町	王寺局	一般環境	4	7.3	3.5	~ 9.6
和歌山県	和歌山市	市役所高松連絡所	一般環境	4	5.2	2.6	~ 6.2
鳥取県	倉吉市	倉吉保健所局	一般環境	4	1.4	0.77	~ 2.4
島根県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	一般環境	4	0.60	0.094	~ 1.3
広島県	広島市西区	三篠小学校測定局	一般環境	4	4.3	3.3	~ 5.4
山口県	下関市	下関市長府東局	一般環境	4	3.6	1.7	~ 5.4
徳島県	板野郡藍住町	藍住局	一般環境	4	3.2	2.6	~ 4.2
高知県	南国市	南国大篠測定局	一般環境	4	3.4	1.5	~ 5.3
長崎県	佐世保市	早岐一般大気環境測定局	一般環境	4	3.2	2.8	~ 3.6
長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	一般環境	4	1.3	0.25	~ 2.7
大分県	竹田市	竹田市久住総合支所	一般環境	4	1.9	0.67	~ 3.2
鹿児島県	鹿児島市	環境保健センター測定局	一般環境	4	3.3	1.4	~ 4.4
沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸岬酸性雨測定所	一般環境	4	1.7	0.40	~ 4.8

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

n-ブタン(発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)		
						最小値	～	最大値
青森県	八戸市	根岸小学校局	発生源周辺	4	1.8	1.0	～	2.2
福島県	いわき市	小名浜玉川町内	発生源周辺	4	7.0	0.87	～	21
千葉県	富津市	富津下飯野局	発生源周辺	4	4.5	1.5	～	7.6
神奈川県	横浜市鶴見区	鶴見区生妻小学校測定局	発生源周辺	4	7.8	1.9	～	12
山梨県	甲斐市	山梨県立農林高等学校	発生源周辺	4	3.4	2.8	～	4.9
三重県	四日市市	三浜小学校測定局	発生源周辺	4	14	7.6	～	28
兵庫県	神戸市兵庫区	兵庫南部大気測定局	発生源周辺	4	4.0	2.3	～	5.7
島根県	安来市	安来中央交流センター	発生源周辺	4	3.2	2.3	～	3.8
愛媛県	伊予郡松前町	松前一般環境大気測定局	発生源周辺	4	2.4	1.7	～	3.2
福岡県	北九州市八幡西区	黒崎観測局	発生源周辺	4	2.3	1.5	～	3.4
福岡県	大牟田市	八本測定局	発生源周辺	4	3.6	1.9	～	5.1

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

n-ブタン(沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
宮城県	仙台市泉区	長命測定局	沿道	4	4.5	2.6	6.0
群馬県	館林市	館林自排局	沿道	4	5.3	4.2	7.9
東京都	千代田区	日比谷交差点測定局	沿道	4	10	6.6	14
東京都	目黒区	環七通り柿の木坂自動車排ガス測定局	沿道	4	9.6	4.2	19
富山県	富山市	自動車排ガス測定局富山豊田局	沿道	4	6.2	3.3	7.5
愛知県	海部郡飛島村	飛島自動車排ガス測定局	沿道	4	5.1	3.0	7.6
岡山県	倉敷市	大高測定局	沿道	4	5.7	4.5	7.4
香川県	坂出市	県営水道宇多津ポンプ場	沿道	4	3.0	2.2	4.1
佐賀県	鳥栖市	曾根崎局	沿道	4	3.7	1.7	6.4

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

cis-2-ブテン(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)		
						最小値	～	最大値
北海道	札幌市北区	国設札幌局	一般環境	4	0.16	0.12	～	0.23
北海道	苫小牧市	双葉局	一般環境	4	0.14	0.084	～	0.18
岩手県	盛岡市	津志田測定局	一般環境	4	0.13	0.042	～	0.31
宮城県	遠田郡涌谷町	国設寛岳局	一般環境	4	0.025	0.020	～	0.030
秋田県	秋田市	山王大気測定局	一般環境	4	0.25	0.079	～	0.39
茨城県	那珂市	那珂測定局	一般環境	4	0.11	0.048	～	0.23
栃木県	足利市	足利市役所	一般環境	4	0.10	0.051	～	0.22
埼玉県	越谷市	大袋地区センター	一般環境	4	0.18	(0.11)	～	0.24
東京都	荒川区	荒川区南千住測定局	一般環境	4	0.21	0.062	～	0.47
神奈川県	川崎市川崎区	国設川崎局	一般環境	4	0.32	0.076	～	0.47
新潟県	新潟市東区	大山局	一般環境	4	0.097	(0.05)	～	0.16
新潟県	新潟市江南区	亀田局	一般環境	4	0.077	0.037	～	0.12
石川県	白山市	松任測定局	一般環境	4	0.064	(< 0.04)	～ (0.09)	
長野県	佐久市	佐久合同庁舎局	一般環境	4	0.068	0.042	～	0.088
岐阜県	岐阜市	岐阜市北部測定局	一般環境	4	0.081	(0.05)	～ (0.11)	
静岡県	湖西市	湖西市役所局	一般環境	4	0.11	(0.04)	～	0.16
愛知県	名古屋市千種区	国設名古屋局	一般環境	4	0.21	(< 0.05)	～	0.33
滋賀県	大津市	南小松測定所	一般環境	4	0.093	(0.026)	～	0.27
京都府	福知山市	福知山測定局	一般環境	4	0.090	(0.08)	～ (0.11)	
大阪府	大阪市東成区	国設大阪局	一般環境	12	0.14	0.037	～	0.44
大阪府	岸和田市	岸和田中央公園	一般環境	12	0.14	0.079	～	0.29
奈良県	北葛城郡王寺町	王寺局	一般環境	4	0.28	(0.07)	～	0.49
和歌山県	和歌山市	市役所高松連絡所	一般環境	4	0.32	0.19	～	0.45
鳥取県	倉吉市	倉吉保健所局	一般環境	4	0.064	0.047	～	0.087
鳥根県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	一般環境	4	(0.0061)	(< 0.005)	～ (0.016)	
広島県	広島市西区	三篠小学校測定局	一般環境	4	0.15	0.098	～	0.20
山口県	下関市	下関市長府東局	一般環境	4	0.12	(0.048)	～	0.20
徳島県	板野郡藍住町	藍住局	一般環境	4	0.11	0.067	～	0.23
高知県	南国市	南国大篠測定局	一般環境	4	0.18	(0.047)	～	0.31
長崎県	佐世保市	早岐一般大気環境測定局	一般環境	4	0.23	0.064	～	0.58
長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	一般環境	4	(0.0061)	(< 0.006)	～ (0.015)	
大分県	竹田市	竹田市久住総合支所	一般環境	4	0.061	0.034	～	0.11
鹿児島県	鹿児島市	環境保健センター測定局	一般環境	4	0.17	0.10	～	0.30
沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸岬酸性雨測定所	一般環境	4	0.0089	(< 0.005)	～ (0.014)	

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

cis-2-ブテン(発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)		
						最小値	～	最大値
青森県	八戸市	根岸小学校局	発生源周辺	4	0.13	0.068	～	0.24
福島県	いわき市	小名浜玉川町内	発生源周辺	4	0.17	0.038	～	0.44
千葉県	富津市	富津下飯野局	発生源周辺	4	0.20	0.062	～	0.36
神奈川県	横浜市鶴見区	鶴見区生妻小学校測定局	発生源周辺	4	0.26	0.068	～	0.38
山梨県	甲斐市	山梨県立農林高等学校	発生源周辺	4	0.15	0.098	～	0.24
三重県	四日市市	三浜小学校測定局	発生源周辺	4	0.82	0.30	～	1.3
兵庫県	神戸市兵庫区	兵庫南部大気測定局	発生源周辺	4	0.096	(< 0.05)	～	0.16
島根県	安来市	安来中央交流センター	発生源周辺	4	0.19	0.054	～	0.34
愛媛県	伊予郡松前町	松前一般環境大気測定局	発生源周辺	4	0.042	0.028	～	0.069
福岡県	北九州市八幡西区	黒崎観測局	発生源周辺	4	0.062	0.023	～	0.097
福岡県	大牟田市	八本測定局	発生源周辺	4	0.091	0.042	～	0.17

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

cis-2-ブテン(沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)		
						最小値	～	最大値
宮城県	仙台市泉区	長命測定局	沿道	4	0.20	0.14	～	0.26
群馬県	館林市	館林自排局	沿道	4	0.19	0.087	～	0.32
東京都	千代田区	日比谷交差点測定局	沿道	4	0.21	0.12	～	0.34
東京都	目黒区	環七通り柿の木坂自動車排ガス測定局	沿道	4	0.38	0.16	～	0.69
富山県	富山市	自動車排ガス測定局富山豊田局	沿道	4	0.79	0.24	～	1.1
愛知県	海部郡飛島村	飛島自動車排ガス測定局	沿道	4	0.16	(0.07)	～	0.26
岡山県	倉敷市	大高測定局	沿道	4	0.14	0.094	～	0.24
香川県	坂出市	県営水道宇多津ポンプ場	沿道	4	0.11	0.077	～	0.15
佐賀県	鳥栖市	曾根崎局	沿道	4	0.15	0.10	～	0.23

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

n-ペンタン(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)		
						最小値	～	最大値
北海道	札幌市北区	国設札幌局	一般環境	4	1.1	0.99	～	1.5
北海道	苫小牧市	双葉局	一般環境	4	1.2	0.71	～	1.5
岩手県	盛岡市	津志田測定局	一般環境	4	1.4	0.69	～	2.9
宮城県	遠田郡涌谷町	国設寛岳局	一般環境	4	0.47	0.32	～	0.54
秋田県	秋田市	山王大気測定局	一般環境	4	1.7	0.61	～	2.7
茨城県	那珂市	那珂測定局	一般環境	4	0.94	0.54	～	1.7
栃木県	足利市	足利市役所	一般環境	4	1.5	1.0	～	2.0
埼玉県	越谷市	大袋地区センター	一般環境	4	2.1	1.0	～	2.9
東京都	荒川区	荒川区南千住測定局	一般環境	4	2.2	0.64	～	3.4
神奈川県	川崎市川崎区	国設川崎局	一般環境	4	2.9	1.7	～	3.9
新潟県	新潟市東区	大山局	一般環境	4	1.2	0.65	～	2.4
新潟県	新潟市江南区	亀田局	一般環境	4	0.96	0.40	～	1.8
石川県	白山市	松任測定局	一般環境	4	1.1	0.48	～	1.5
長野県	佐久市	佐久合同庁舎局	一般環境	4	1.0	0.52	～	1.5
岐阜県	岐阜市	岐阜市北部測定局	一般環境	4	1.3	0.91	～	1.8
静岡県	湖西市	湖西市役所局	一般環境	4	1.5	0.89	～	2.0
愛知県	名古屋千種区	国設名古屋局	一般環境	4	2.3	1.2	～	3.0
滋賀県	大津市	南小松測定所	一般環境	4	1.2	0.60	～	1.6
京都府	福知山市	福知山測定局	一般環境	4	0.94	0.71	～	1.2
大阪府	大阪市東成区	国設大阪局	一般環境	12	1.6	0.64	～	3.6
大阪府	岸和田市	岸和田中央公園	一般環境	12	1.7	0.82	～	3.1
奈良県	北葛城郡王寺町	王寺局	一般環境	4	2.9	1.8	～	3.3
和歌山県	和歌山市	市役所高松連絡所	一般環境	4	2.4	1.4	～	3.0
鳥取県	倉吉市	倉吉保健所局	一般環境	4	0.66	0.44	～	0.90
島根県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	一般環境	4	0.34	(0.025)	～	0.49
広島県	広島市西区	三篠小学校測定局	一般環境	4	1.8	1.2	～	2.7
山口県	下関市	下関市長府東局	一般環境	4	1.2	0.59	～	2.2
徳島県	板野郡藍住町	藍住局	一般環境	4	0.86	0.53	～	1.4
高知県	南国市	南国大篠測定局	一般環境	4	1.2	0.54	～	2.0
長崎県	佐世保市	早岐一般大気環境測定局	一般環境	4	2.0	0.99	～	3.0
長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	一般環境	4	0.40	0.12	～	0.63
大分県	竹田市	竹田市久住総合支所	一般環境	4	0.56	0.27	～	0.98
鹿児島県	鹿児島市	環境保健センター測定局	一般環境	4	1.4	0.55	～	2.1
沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸岬酸性雨測定所	一般環境	4	0.22	0.16	～	0.35

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

n-ペンタン(発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)		
						最小値	～	最大値
青森県	八戸市	根岸小学校局	発生源周辺	4	1.2	0.66	～	1.6
福島県	いわき市	小名浜玉川町内	発生源周辺	4	1.4	0.55	～	2.7
千葉県	富津市	富津下飯野局	発生源周辺	4	2.1	0.44	～	3.2
神奈川県	横浜市鶴見区	鶴見区生麦小学校測定局	発生源周辺	4	3.2	0.60	～	6.0
山梨県	甲斐市	山梨県立農林高等学校	発生源周辺	4	1.6	1.2	～	1.8
三重県	四日市市	三浜小学校測定局	発生源周辺	4	4.4	2.8	～	5.3
兵庫県	神戸市兵庫区	兵庫南部大気測定局	発生源周辺	4	1.2	0.87	～	1.7
島根県	安来市	安来中央交流センター	発生源周辺	4	1.5	0.55	～	2.0
愛媛県	伊予郡松前町	松前一般環境大気測定局	発生源周辺	4	1.0	0.61	～	1.4
福岡県	北九州市八幡西区	黒崎観測局	発生源周辺	4	0.94	0.64	～	1.5
福岡県	大牟田市	八本測定局	発生源周辺	4	1.3	0.82	～	1.6

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

n-ペンタン(沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
宮城県	仙台市泉区	長命測定局	沿道	4	2.4	1.6	~ 2.9
群馬県	館林市	館林自排局	沿道	4	2.0	1.8	~ 2.3
東京都	千代田区	日比谷交差点測定局	沿道	4	2.8	1.7	~ 4.8
東京都	目黒区	環七通り柿の木坂自動車排ガス測定局	沿道	4	3.1	1.5	~ 4.6
富山県	富山市	自動車排ガス測定局富山豊田局	沿道	4	4.1	2.2	~ 6.6
愛知県	海部郡飛島村	飛島自動車排ガス測定局	沿道	4	1.7	0.98	~ 2.2
岡山県	倉敷市	大高測定局	沿道	4	4.7	2.3	~ 7.1
香川県	坂出市	県営水道宇多津ポンプ場	沿道	4	2.5	0.93	~ 6.3
佐賀県	鳥栖市	曾根崎局	沿道	4	1.3	0.85	~ 1.8

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

メタン(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)		
						最小値	～	最大値
北海道	札幌市北区	国設札幌局	一般環境	4	1200	1200	～	1300
北海道	苫小牧市	双葉局	一般環境	4	1200	1200	～	1300
岩手県	盛岡市	津志田測定局	一般環境	4	1200	1200	～	1300
宮城県	遠田郡涌谷町	国設寛岳局	一般環境	4	1200	1200	～	1300
秋田県	秋田市	山王大気測定局	一般環境	4	1200	1200	～	1300
茨城県	那珂市	那珂測定局	一般環境	4	1300	1300	～	1300
栃木県	足利市	足利市役所	一般環境	4	1400	1300	～	1400
埼玉県	越谷市	大袋地区センター	一般環境	4	1300	1200	～	1400
東京都	荒川区	荒川区南千住測定局	一般環境	4	1300	1200	～	1400
神奈川県	川崎市川崎区	国設川崎局	一般環境	4	1300	1200	～	1500
新潟県	新潟市東区	大山局	一般環境	4	1300	1200	～	1400
新潟県	新潟市江南区	亀田局	一般環境	4	1300	1200	～	1300
石川県	白山市	松任測定局	一般環境	4	1300	1200	～	1300
長野県	佐久市	佐久合同庁舎局	一般環境	4	1200	1200	～	1300
岐阜県	岐阜市	岐阜市北部測定局	一般環境	4	1300	1200	～	1300
静岡県	湖西市	湖西市役所局	一般環境	4	1300	1200	～	1400
愛知県	名古屋千種区	国設名古屋局	一般環境	4	1300	1200	～	1400
滋賀県	大津市	南小松測定所	一般環境	4	1400	1300	～	1700
京都府	福知山市	福知山測定局	一般環境	4	1300	1200	～	1300
奈良県	北葛城郡王寺町	王寺局	一般環境	4	1300	1200	～	1400
和歌山県	和歌山市	市役所高松連絡所	一般環境	4	1200	1200	～	1300
鳥取県	倉吉市	倉吉保健所局	一般環境	4	1300	1200	～	1400
島根県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	一般環境	4	1300	1200	～	1400
広島県	広島市西区	三篠小学校測定局	一般環境	4	1300	1200	～	1400
山口県	下関市	下関市長府東局	一般環境	4	1300	1200	～	1400
徳島県	板野郡藍住町	藍住局	一般環境	4	1400	1300	～	1400
高知県	南国市	南国大塚測定局	一般環境	4	1300	1300	～	1300
長崎県	佐世保市	早岐一般大気環境測定局	一般環境	4	(1300)	1200	～	1400
長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	一般環境	4	(1300)	1100	～	1400
大分県	竹田市	竹田市久住総合支所	一般環境	4	(1200)	1000	～	1300
鹿児島県	鹿児島市	環境保健センター測定局	一般環境	4	(1200)	1100	～	1300
沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸岬酸性雨測定所	一般環境	4	(1200)	1100	～	1300

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

メタン(発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
青森県	八戸市	根岸小学校局	発生源周辺	4	1200	1200	~ 1300
福島県	いわき市	小名浜玉川町内	発生源周辺	4	1200	1200	~ 1300
千葉県	富津市	富津下飯野局	発生源周辺	4	1300	1200	~ 1400
神奈川県	横浜市鶴見区	鶴見区生妻小学校測定局	発生源周辺	4	1300	1200	~ 1500
山梨県	甲斐市	山梨県立農林高等学校	発生源周辺	4	1300	1200	~ 1300
三重県	四日市市	三浜小学校測定局	発生源周辺	4	1400	1300	~ 1400
兵庫県	神戸市兵庫区	兵庫南部大気測定局	発生源周辺	4	1300	1200	~ 1400
島根県	安来市	安来中央交流センター	発生源周辺	4	1300	1300	~ 1400
愛媛県	伊予郡松前町	松前一般環境大気測定局	発生源周辺	4	1300	1200	~ 1400
福岡県	北九州市八幡西区	黒崎観測局	発生源周辺	4	(1200)	1100	~ 1300
福岡県	大牟田市	八本測定局	発生源周辺	4	(1100)	920	~ 1200

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

メタン(沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
						最小値	最大値
宮城県	仙台市泉区	長命測定局	沿道	4	1300	1200	~ 1300
群馬県	館林市	館林自排局	沿道	4	1300	1300	~ 1400
東京都	千代田区	日比谷交差点測定局	沿道	4	1300	1200	~ 1400
東京都	目黒区	環七通り柿の木坂自動車排ガス測定局	沿道	4	1300	1200	~ 1400
富山県	富山市	自動車排ガス測定局富山豊田局	沿道	4	1300	1200	~ 1300
愛知県	海部郡飛島村	飛島自動車排ガス測定局	沿道	4	1300	1300	~ 1400
岡山県	倉敷市	大高測定局	沿道	4	1400	1300	~ 1400
香川県	坂出市	県営水道宇多津ポンプ場	沿道	4	1400	1300	~ 1400
佐賀県	鳥栖市	曾根崎局	沿道	4	(1200)	1000	~ 1300

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

デカン(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)		
						最小値	～	最大値
北海道	札幌市北区	国設札幌局	一般環境	4	0.35	0.24	～	0.44
北海道	苫小牧市	双葉局	一般環境	4	0.45	0.26	～	0.79
岩手県	盛岡市	津志田測定局	一般環境	4	0.85	0.27	～	1.2
宮城県	遠田郡涌谷町	国設寛岳局	一般環境	4	0.15	0.068	～	0.33
秋田県	秋田市	山王大気測定局	一般環境	4	0.22	0.13	～	0.34
茨城県	那珂市	那珂測定局	一般環境	4	0.30	(0.09)	～	0.40
栃木県	足利市	足利市役所	一般環境	4	0.38	0.15	～	0.56
埼玉県	越谷市	大袋地区センター	一般環境	4	0.78	0.29	～	1.2
東京都	荒川区	荒川区南千住測定局	一般環境	4	0.89	0.34	～	2.2
神奈川県	川崎市川崎区	国設川崎局	一般環境	4	0.78	0.34	～	1.1
新潟県	新潟市東区	大山局	一般環境	4	0.36	(0.10)	～	0.81
新潟県	新潟市江南区	亀田局	一般環境	4	0.15	(0.09)	～	0.21
石川県	白山市	松任測定局	一般環境	4	0.24	(0.040)	～	0.47
長野県	佐久市	佐久合同庁舎局	一般環境	4	0.19	0.15	～	0.30
岐阜県	岐阜市	岐阜市北部測定局	一般環境	4	0.32	0.16	～	0.73
静岡県	湖西市	湖西市役所局	一般環境	4	0.38	0.13	～	0.78
愛知県	名古屋千種区	国設名古屋局	一般環境	4	0.70	0.28	～	1.0
滋賀県	大津市	南小松測定所	一般環境	4	0.27	(0.072)	～	0.60
京都府	福知山市	福知山測定局	一般環境	4	0.19	(0.074)	～	0.30
大阪府	大阪市東成区	国設大阪局	一般環境	12	1.3	0.24	～	4.3
大阪府	岸和田市	岸和田中央公園	一般環境	12	0.77	0.21	～	1.5
奈良県	北葛城郡王寺町	王寺局	一般環境	4	0.65	0.31	～	1.1
和歌山県	和歌山市	市役所高松連絡所	一般環境	4	1.5	0.58	～	2.5
鳥取県	倉吉市	倉吉保健所局	一般環境	4	0.32	0.29	～	0.36
島根県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	一般環境	4	0.15	0.064	～	0.28
広島県	広島市西区	三篠小学校測定局	一般環境	4	0.59	0.40	～	0.93
山口県	下関市	下関市長府東局	一般環境	4	0.34	0.21	～	0.42
徳島県	板野郡藍住町	藍住局	一般環境	4	5.0	3.2	～	8.4
高知県	南国市	南国大篠測定局	一般環境	4	0.44	0.25	～	0.61
長崎県	佐世保市	早岐一般大気環境測定局	一般環境	4	0.15	(< 0.011)	～	0.25
長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	一般環境	4	0.045	(< 0.010)	～	0.14
大分県	竹田市	竹田市久住総合支所	一般環境	4	0.034	(< 0.009)	～	0.063
鹿児島県	鹿児島市	環境保健センター測定局	一般環境	4	0.099	(0.014)	～	0.18
沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸岬酸性雨測定所	一般環境	4	0.26	0.037	～	0.54

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

デカン(発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)		
						最小値	～	最大値
青森県	八戸市	根岸小学校局	発生源周辺	4	0.40	0.20	～	0.70
福島県	いわき市	小名浜玉川町内	発生源周辺	4	0.56	0.20	～	1.1
千葉県	富津市	富津下飯野局	発生源周辺	4	0.29	0.14	～	0.41
神奈川県	横浜市鶴見区	鶴見区生妻小学校測定局	発生源周辺	4	0.68	0.27	～	1.1
山梨県	甲斐市	山梨県立農林高等学校	発生源周辺	4	0.38	0.17	～	0.55
三重県	四日市市	三浜小学校測定局	発生源周辺	4	0.62	0.47	～	0.80
兵庫県	神戸市兵庫区	兵庫南部大気測定局	発生源周辺	4	0.30	0.13	～	0.48
島根県	安来市	安来中央交流センター	発生源周辺	4	0.70	0.24	～	1.8
愛媛県	伊予郡松前町	松前一般環境大気測定局	発生源周辺	4	0.56	0.40	～	0.94
福岡県	北九州市八幡西区	黒崎観測局	発生源周辺	4	0.13	(< 0.008)	～	0.23
福岡県	大牟田市	八本測定局	発生源周辺	4	0.13	(< 0.008)	～	0.23

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

デカン(沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	濃度範囲($\mu\text{g}/\text{m}^3$)		
						最小値	～	最大値
宮城県	仙台市泉区	長命測定局	沿道	4	0.49	0.33	～	0.61
群馬県	館林市	館林自排局	沿道	4	0.72	0.59	～	0.82
東京都	千代田区	日比谷交差点測定局	沿道	4	0.70	0.38	～	1.4
東京都	目黒区	環七通り柿の木坂自動車排ガス測定局	沿道	4	0.90	0.53	～	1.9
富山県	富山市	自動車排ガス測定局富山豊田局	沿道	4	0.40	0.15	～	0.66
愛知県	海部郡飛島村	飛島自動車排ガス測定局	沿道	4	0.73	0.35	～	1.4
岡山県	倉敷市	大高測定局	沿道	4	0.55	0.26	～	0.97
香川県	坂出市	県営水道宇多津ポンプ場	沿道	4	0.48	0.26	～	0.76
佐賀県	鳥栖市	曾根崎局	沿道	4	0.14	(< 0.010)	～	0.36

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。